新京日日新聞
朝刊
本紙朝夕刊十二頁
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

關東局警察官の各地奮戰目醒し
皇軍の討匪工作と併行して 實績着々として擧る

皇軍の討匪工作と併行して滿鐵沿線並に接壤地の治安維持に任じて居る關東局警察官の活動は眞に目醒ましきものがあるが、何しろ安奉線沿線の左右背後には匪賊の根據地と言はれる東邊道や三角地帶の山嶽地帶を控へて居るだけ關東局警官の討匪も全く容易ならぬものがあり、本年一月より七月末迄に交戰回數、殉職者數は左の數字に上つた

殉職者及負傷者數
殉職 七名
他に家族一名
負傷 七名
交戰回數 一二五回

又關東局調査による七月末の關東局管下滿鐵沿線及接壤地に活動して居る匪賊概數は

匪首數 三〇六名
匪賊數 一〇、六一〇名

でその中東邊道地帶に蟠居して居る楊靖宇匪平太平匪の各二百、全師長、局好合流匪の三百、王國、姚園、萬軍合流匪の三百、三江好匪の百五十が最も優勢なるもので、三角地帶では閻生堂、趙慶吉匪の各百名が同地帶の王樣と稱せられて居る

總務廳長 弘報協會關係者を招待

大達總務廳長の弘報協會關係者招宴は二十二日正午より中央飯店に於て開催
主人側 大達總務廳長、中島囑託
來賓側 高柳理事長、三浦、大矢、姚任、遠藤各理事、中川、三宅兩監事以下各職員及各支社局長 村田滿日社長、粂谷盛京社長、李滿蒙日報社長
陪賓側 稻村中佐、柴野少佐、中島大尉、筒井宣化司長、松村宣傳科長、神吉總務廳次長、源田人事處長、古海主計處長、向井統計處長、宮脇情報處長、平山經理科長、山本計畫科長、岡田理事官、陣事務官、小平屬官、大槻屬官、小野同盟通信支局長
出席、先づ大達廳長の挨拶あり、これに對し高柳理事長の謝辭あり、終つて宴に入り午後二時盛會裡に散會した

日滿實業協會 總會提出の 内地側議案 出揃ふ

【東京國通】日滿實業協會では來月十五、六兩日を期して新京に於て第四回總會を開催することに決定、内地會員出席者の確定せるものは副會長安宅彌吉、常務理事中野金次郎、幹事中川正左氏外八十餘名の多數に上り議題及び質疑事項は既報の滿鮮支部提出分の外内地各支部提出分に就て先日來協會本部に於て取纏め中のところ二十一日全部出揃つたがその内容は交通、製鐵事業、移民、電力料金、關稅石炭等全滿產業經濟問題の全般に亘つてをり内地實業家の滿洲に對する關心の甚大なるを物語つて居る

軍部、政黨の對立 益々激化せん
電力國營の前途多難

【東京國通】電力國營案に對しては前田鐵相、島田農相、平生文相等の間には現行電氣事業法の運用强化または民有民營の形を有する特殊會社による統制强化案等の代案が相當有力に考慮されてゐるが、遞相が果して斯かる代案に同意するかどうかは極めて疑問である、而して遞相案に對し政友會の反對は兎も角として民政内部にも反對論が存することは遞相の立場を極めて不利なものとして居り、萬一民政黨が正式に反對する場合には政府としても當然これを採擇する譯には行かず遞相案の運命は民政黨の態度に依存するところ多大であるが、一方陸軍では當初より强硬に遞相論を支持して居り、電力國營の實現は軍部の意圖する廣汎な統制經濟確立に對する一種の試金石と見做してゐるので萬一これが財界、政黨の反對を反映して微温化されるやうなことがあれば寺内陸相は斷乎として飽くまで國營案の實現を支持するものとみられるので此間にあつて廣田首相が極めて困難なヂレンマに陷る懼れが頗る濃厚である

濠洲に代り 青島、北米牛脂

【大連國通】對濠報復關稅實施に伴ふ同牛脂の輸入防遏は濠洲大豆油輸入免稅となり、滿洲牛脂の輸入情況は相當注目を惹いてゐるが、最近特產中央會への入報に依れば、石鹼原料として濠洲其他より日本内地へ輸入せる牛脂の數量は本年上半期は昨年の二分の一、九年度の三分の一に減じたが特記すべきは青島牛脂及び北米牛脂の輸入を見たことで濠洲牛脂に對する關稅附加に依る見越輸入は七月中に入荷を終つた模樣である

石井成一氏 天津電業副董事長に就任

【大連國通】滿鐵總務部審査役石井成一氏（前上海事務所長）は今回天津電業公司副董事長に就任したので滿鐵では廿二日左の如く發令した

總務部審査役 參事 石井成一
業務の都合により本職を免ず（八月二十日附）

内亂不干涉協定に 伊、條件付で受諾
義捐金募集保留條件は固執す

【ローマ廿一日發國通】イタリー外相チアノ伯は二十一日夜駐伊佛國大使ドンシャンブラン氏を外務省に招致、フランス政府の提案にかゝるスペイン内亂不干涉協約案に對するイタリー政府の正式受諾回答覺書を手交した、但しスペインに對する民間の義捐金募集に關する從來の留保條件を固執して居る事は注目された覺書要旨左の如し

一、イタリー政府はスペイン本國及びスペイン植民地に對して武器、彈藥、飛行機其他軍需品の輸出を禁止する事を約する
一、イタリー政府はイギリス、フランス、ソ聯等が本協約案に參加次第之を實施する用意あり
一、イタリー政府は以上の如き直接的不干涉協約を支持すると同時に協約參加國は私的義捐金の募集、義勇兵の參加等に間接的干涉を禁止すべしとの從來の主張を堅持する

獨の對ス態度强化に 佛、國際會議召集

【パリ廿一日發國通】イタリー政府は廿一日に至り條件附でフランス政府のスペイン内亂不干涉協約案の受諾を表明したが、ドイツ政府の態度は汽船カルメン號事件により俄然硬化しスペイン政府より陳謝と今後の保障を得ない限りフランス案に協力しないとの强硬態度を堅持して居る結果不干涉協約案の前途は悲觀視されて居るのでフランス政府は同協約の成立を促進するため國際會議の召集を企圖し既に外交機關を通じて各國の意向を打診して居る

バスク地方政府軍 休戰を申込む

【アンデー廿一日發國通】スペインの北方戰線では廿一日拂曉と同時に再び激戰が展開されて居るが、バスク地方の政府軍は形勢不利と見て叛軍の本據に軍使を派遣しヴイクトリア大僧正斡旋の下に左の條件を提出して休戰を申込んだと傳へられて居る

一、政府軍はサン・セバスチアンとイルンを叛軍に明渡す
一、其代り叛軍は政府軍全部を釋放する事

英船の安全保障要求 西政府に警告

【ロンドン廿一日發國通】イギリス政府は廿一日マドリッド政府に對し左の如き重大警告を發したと確聞する、スペイン政府はスペイン領海を航行するイギリス船舶に對し充分の保護を與へられたい、若し船舶がスペイン軍艦より不法射擊を受けた場合には斷乎たる行動に出るであらう

軍事費二億圓削減を 藏相絕對に固持せん
今後の四相會議注目さる！

【東京國通】國策の事前折衝は廿一日の第二次四相會議で大體一段落を告げ優先國策の範圍が決定したので今後の四相會議は明年度豫算編成方針を支配する國防費を中心に開かれる事になる筈で、大藏省では陸軍豫算概算の提出を俟つて直ちに陸海軍との折衝に着手する豫定である、而して大體判明せる國防費要求額は陸軍八億圓、海軍七億七千萬圓合計十五億七千萬圓の巨額であり本年度成立豫算を突破する事五億五千萬圓餘の見込みであるが、馬場藏相としては大體新規財源五億圓の内一億乃至一億五千萬圓を承認國策に振向ける意向なるを以て軍事費に對しては少く共要求額中二億圓以上の削減を絕對に固持するものと見られ軍部兩相は藏相の意は尊重するが國防整備費を第一義とし之が經費は宜しく公債により賄ふべきものとの建前から强硬に馬場藏相に對し考慮を求める事になる模樣で國防費をめぐる今後の四相會議は早くも難關が豫想される

"日、滿、鮮融合の 眞の實を擧ぐ" 南新朝鮮總督赴任に際し語る

【東京國通】南朝鮮總督は二十二日午前九時東京驛發列車で官民多數の見送裡に赴任の途についた、二十二日伊勢神宮、桃山御陵參拜後二十四日京都に於て宇垣前總督より事務の引繼ぎを受け二十六日午後京城入りの豫定であるが、赴任に先立ち談話の形式を以て左のステートメントを發表した

不肖總督の大任を拜命した以上朝鮮統治の御詔書の御聖旨を奉戴し民力の發達幸福の增進、產業貿易の發展を圖り更に進んで眞に内鮮融和の實を擧げたいと思ふ、惟ふに東洋平和の根本は日滿兩國の不可分關係を益々牢固ならしむるにあり然も朝鮮と滿洲國とは接壤の關係にあるので兩民族は眞に一丸となつて共存共榮を期せねばならぬ、吾人は不屈不撓の意氣を以て不言實行、奉公の至誠を致さん事を期して居る

白ソ暫定通商條約 批准書交換さる

【モスクワ廿一日發國通】駐ソベルギー公使バウル・レテイエ氏は廿一日外務人民委員部にリトヴイノフ外相を訪問した一九三五年九月五日締結したベルギー・ソ聯間の暫定的通商條約的批准書を交換した

天津電業委囑 内藤日電副社長等渡支

【東京國通】興中公司では二十日創立された天津電業公司に關し九月一日事務開始に先立つて技術その他の指導を仰ぐべく内地電業關係權威者日電副社長内藤熊喜七氏を技術顧問に委囑したが、一行は廿二日東京出發二週間の豫定で視察を行ふ事となつた

山川代表より弘報協會に謝電

ヨセミテ汎太平洋會議日本代表山川瑞夫博士は滿洲弘報協會よりの激勵電に接し廿一日ヨセミテの山莊より協會宛謝電を寄せた

關西實業界と懇談 桑島東亞局長

【東京國通】北支經濟開發を中心として阪神經濟諸團體と懇談協議を遂げるため外務省桑島東亞局長は廿二日午後一時三十分東京驛發下阪したが廿三日から日華實業協會を始め關係團體と懇談北支に對する積極的進出を慫慂日支經濟提携工作に努力する筈である

滿鐵社員會で 濠洲品ボイコット決議

【大連國通】滿鐵社員會では濠洲羊毛を原料とする服地其の他一切のボイコットを斷行するに決し廿二日右に關する社員會役員會を開いたが差當り今冬より制定の社員服より濠毛原料の服地を避け一切國產代用品を使用するに決定し其の旨全社員に徹底せしめる事になつた

N・B式電送寫眞 ナウエン=東京間テスト

【東京國通】オリムピック會期中ドイツのナウエン無線局で實際使用した無線電送寫眞の機械はテレフンケン・カルス・システムの送信機で我國から送つた日本出來のN・B式はドイツ側の都合でナウエン局に取着けたまゝであつたが遞信省からの交渉の結果愈々廿四日からN・B式同志でテストが行はれる事になつた、此のテストは一週間一、二回づゝ十月末まで行はれ此結果從來の電送寫眞よりも一層鮮明な寫眞が得られるものと期待されてゐる、尚ほ此實驗成績によつて内地—臺灣間内地—滿洲國間の無線電送寫眞の實施によつて更に對歐、對米向けの無線電送寫眞業務開始への大飛躍が行はれ、無線科學國日本の眞價を世界に發揮する事とならう

移民地駐在員の 調査報告會議

移民地駐在員調査報告會議は二十一日午前九時半から滿鐵綜合事務所四階會議室で開催されたが調査報告は

▲永豐鎭 移民 國守野修次氏＝（一）本隊入植の時期及び方法に就て（二）適當なる部落の大さ及び構成内容に就て（三）團長及指導員の職務所要員數及其の期間（四）共同施設從事員の所要數及待遇、問題（五）現在移住地内の定着可能戶數（六）不定農業勞力補給の問題
▲綏稜開拓組合＝（一）先發隊入植前に必要なる準備（二）本隊入植時期入植の方法（三）適當なる部落の大さ及構成内容について（四）團體幹部の職務及所員數（五）共同施設從事員の所要數及び待遇に就て（六）不足農業勞力補給の問題
▲城子河移民團＝（一）基幹移民に就て（二）本隊の入植と部落の決定について入植期部落の大さ基幹移民と本隊との關係（三）本部並部落の構造、本部勤務別制度と待遇部落、適當なる大さ部落の組織（四）適當なる特地面積不足勞力の補給を如何にするか雇傭勞力、畜力機械力（五）家屋建築と農耕關係
▲鐵嶺安全農村金顯益＝（一）本農村の成立過程及現況（二）產業經濟上の價値と副業獎勵（三）農業資金貸付の限界點と從屬的問題としての食糧問題（四）農繁期に於ける勞力問題（五）將來に於ける社外地以外の私有地の水利（六）其他
▲克山縣與振輝＝（一）克山縣地方並本村に於ける開發沿革（二）開墾の方法（三）克山地方に於ける小作事情及本村に於ける小作諸條件（四）其他

川越大使を迎へて 北支總領事會議
けふ第二日目續行さる

【天津廿二日發國通】北支視察途上の川越大使を迎へての北支總領事會議第一日は川越大使始め大使館側田尻書記官北平の武藤、花輪兩書記官、有野濟南、西青島各總領事、中根張家口、天津總領事館の岸、荻原兩領事、永井、西田副領事及び昨日着津の本省太田事務官等出席、午前十時より總領事館官邸で開催された、會議は午前、午後に亘り更に明日二十三日も續行される筈であるが、此の會議の結果は日支交涉に於る日本側の基調をなすものとして注目される

南支駐在總領事會議 近く開催

【上海廿二日發國通】目下北支視察中である川越大使は廿七日の大連丸で寄滬するが、直ちに總領事會議を開催し、事務打合せを兼て今後の工作に關して指示を與へる事になつた、之に出席する總領事は河相上海、須磨南京、中村廣東、三浦漢口の四總領事で、大使着任以來今回の北支總領事會議に次で、南支としては最初のものである、更に大使は總領事會議終了後蔣介石氏の南京歸還を待つて南京に乘込み本格的國交調整に着手する筈である

駐屯軍强化後の 幹部會議開催

【天津廿二日發國通】橋本新參謀長を迎へて支那駐屯軍强化後最初の幹部會議は廿一日午後一時から田代軍司令官々邸に於て開かれたが、北支各地駐在武官並びに昨日來津の關東軍大橋參謀、前陸軍省滿蒙班長影佐中佐出席、先づ田代軍司令官より軍の方針に就て訓辭あり、次で橋本參謀長の新任挨拶あつて各武官より各々現地の狀況を報告種々意見の交換を行ひ午後六時散會したが、會議は本日も續行される筈で現地中央の密接な連絡の下に微妙な北支時局に對處すべき具體策を討議北支明朗化を圖るものと期待されて居る

滿軍騎兵第〇旅 吉林に移駐

【吉林國通】滿洲軍騎兵第〇旅は前駐地新京南嶺より廿日吉林東大營に移駐を了した尙同日東大營にて吉興司令官森岡主任顧問その他關係方面多數列席の下に盛大なる移駐式を擧行する所あつた

人事往來

▲山田鐵雄氏（陸軍一等藥劑官）二十二日午後來京中央ホテル
▲由良秀勇氏（會社員）同
▲菊地武幹氏（福岡高校敎授）同
▲長谷川忠治氏（官吏）同綏稜へ
▲藤本藤夫氏（土木請負業）同チチハルへ

航空往來

▲五十嵐鐵彥氏（請負業）二十二日チチハルへ
▲菊山信雄氏（商業）同奉天へ
▲三關傳四郞氏（請負業）同牡丹江へ
▲黑須少佐 二十二日ハルビンより
▲小見山小將 同
▲伊藤寬三氏（會社員）同牡丹江より

團體

▲熊本縣濟々黌劍道部二十六名 二十二日午前六時二十五分ハルビンより、同七時大連へ
▲キャンベル博士視察團第二班三十一名 同ハルビンより、同九時奉天へ
▲大連驛主催團二十名 同午後一時三十分ハルビンより同二時奉天へ
▲電業社員團二十一名 同四時ハルビンへ
▲熊本商業學校生百三十四名 同午後七時四十分ハルビンより

閑語

凡そ物事は言ふことゝ行ふことが一致してこそ始めて成果を收め目的を達し得るのである▲酷暑の街頭を後鉢卷きで行進し熱砂をかんで流汗運動をなすなど大いに靑年の意氣を示して見ても▲半裸體の女性と四足踊りをするために他人の物品を竊取するやうでは何の役にもたゝないのみかむしろ狂人の沙汰である▲口に孔子の敎を說き王道を論ずる碩學が妾を畜へ自己の使つてゐる女性をおかしひいては家庭内に大波瀾を起すやうなことがあるとしたならば▲それは沼田で鳴いてゐる蛙の聲にひとしいもので更に勞して効なきことである▲とかく世の中にはこれに類したことが數限りなくあるのであるから止むを得ないと云へばそれまでだが▲少くとも我々は滿蒙の今日を築きあげた幾多先輩の血が每日履みつける土にしみ込んでゐることを思へば前述の如き馬鹿げたことは夢にも出來得ないことゝ思ふ▲そうい ふことが頭にない位の奴はお氣の毒ながら滿洲からさつさと引あげて貰ひたい

社説　思想的訓練の問題　――滿洲國と日本人への課題――

一

民族の論理的訓練といふことが論ぜられてゐる。それは個人の論理的教養でなしに、民族の種々な全體活動によつて發展せしめられるものについて言ふのである。從つてそれは近代の現象である。しかもそれぞれの民族が、獨立した强固な國家形態を取り、それらの國家が生存を賭して試みるやうな鬪爭の過程に這入つてはじめて必要となつたものである。このやうな訓練を現在、ドイツ人も　イタリー人も、英國人も必死に追求してゐるといふことが出來やうこのやうな近代の訓練はその産業技術と深く關聯してゐることが注目される。

二

今世紀に這入つて最も明瞭に思想的試練を經驗したものは、第一にロシア人であつたは、最近に於いては、英國人やドイツ人やイタリー人、フランス人が、その國家生活のために思想的に深刻な鬪爭を行ひつゝある。この思想的鬪爭とは、一つの國家內で行はれてゐる對立的なイデオロギーの鬪爭ではなく、その對立鬪爭を一つに包んで更に諸國家と互ひに勢力の角逐に全實力を擧げて戰つてゐるその鬪爭である。かかる鬪爭は、單に金融機關を通じて行はれる經濟戰のみでもなければ、軍備を以つてする威嚇のみではない廣い範圍に亘つてそれは行はれて行く。若し一國家がかかる場合に、その文化政策を輕視し、それに關して固陋であつたり時代錯誤的であつたりすれば、それは國家的相互鬪爭に於いて大きな弱點となるであらう。

三

一國內の內政も今日では國際問題に影響を持たぬものはない。財政問題も事毎に國際問題と連關する。軍備は物理的蓄積であるとゝもに科學的設備である。斯く考へると現代國家の政治生活はその國民に重大な思想的訓練を課してゐることが知られる。それには技術的であり、知的である訓練、つまり論理的訓練が重要な位置を占める筈である。

四

滿洲事變、それに續く滿洲國の建設は日本の大きな轉換の開始であつた。この時以後日本人は新しい情勢の中に、新しい課題を解決してゆく必要に面し來つてゐるのであるかかる任務のために今日までにどれだけの準備がなされたかを顧ると、そこには未だ貧弱な業績を見出すほかはないこの國の興隆を押し進めることによつて道義東洋の再建に向ふといふコースのみは定められてもこれを日常生活に於いて具現して行く用意は未だ充分に成つてない。この國の饒實の强化のために先づなさるべきことが多いと言はねばならぬ。

カルメン號事件で　ドイツ大むくれ　―不干涉協約案停頓―

【ベルリン廿日發國通】カルメン號不法臨檢事件の報道一度傳はるやドイツ國內の輿論は俄然硬化するに至つたがドイツ政府當局もスペイン赤色政權の度重なる不法行動に事態を重視し先づマドリッド駐剳代理大使を通じて次の抗議をスペイン政府に提出した

ドイツ政府はカルメン號事件の如き不法が再び發生することを阻止するため一切の手段を講ずる樣ドイツ海軍に訓令したが今後發生する事件に基く一切の結果に就てはスペイン政府が全責任を負はねばならぬ

同時にドイツ政府はスペイン出動艦隊司令長官ロルフカールス提督に對し情勢の推移に應じ自衞權發動を訓令した、ヒトラー總統はベルヒテスガーデンの山莊に立籠り當局の報告を基礎に對策を指令してゐるが態度極めて强硬でカルメン號につき

一、スペイン政府の正式陳謝
一、將來の保證を確保しない限りフランス政府の不干涉協約案に協力しない

意向と言はれる、ドイツ政府當局は以上の方針に基き目下英佛兩國政府と折衝を進め英佛兩國政府はスペイン政府と折衝してゐるがドイツ外務省當局は事件の容易ならぬ事を示唆し廿日夜次の如く洩した

カルメン號事件は折角纒りかけた不干涉協約案に對し大打擊を與へた、ヒトラー總統は武器の輸出禁止を口約するか否か考慮するに先立ち先づカルメン號に就きスペイン政府の陳謝並に保證を要求してゐる、カルメン號事件が滿足に解決されぬ限りフランス政府の提案を考慮することは出來ない

現物取引人組合　結成

新京取引所取引人組合では十八日午後一時から取引所會議室で臨時總會を開催した結果昨年來の懸案であつた現物取引人組合組織を決定した、同組合は重要物産現物取引人間の親睦を謀り現物取引の改善共同利益の增進をなし斯業の發達を目的とするが、新京では勿論全滿嚆矢の事とて其の將來は多大の注目が拂はれてゐるなほ組合長は楊迺芳氏(泰和源)副組合長は福田右一氏(福田商店)外に委員六名は既に決定したが、組合細則その他は二十二日午後一時から取引所樓上にて委員會を開催審議を行つた

日滿實業協會　總會出席者

日滿實業協會第四回總會出席者の中八月十五日締切第一回中間報告にて既に確定した人員は次の通りである

▲東京本部　東京(十六名)群馬、石川新潟(各六名)兵庫(四名)京都高岡、富山(各二名)京都宇都宮、愛知、門司、長崎福井、山口、北海道、神奈川(以上各一名)
▲大阪支部　大阪(十七名)
▲朝鮮支部　京城(八名、大邱、釜山(各二名)新義州、羅津、雄基(各一名)

日本を非難する前に　各國反省せよ　汎太平洋會議日本代表說く

【ヨセミテ廿日發國通】汎太平洋會議は廿日の圓卓會議で支那問題に就き各國代表から質問、殊に日本政府の商權擴張は支那に對する政治的壓迫とならぬかとの質問が出たが日本代表は堂々たる論陣を張つて應酬、次の如く述べた

今や日本は日進月步躍進を遂げてゐるが、躍進する國民生活の必要を滿すには自由に世界市場に立入ることが絶對必要である、支那は御承知の通り政情安定を缺く爲日本政府は時々正當な既得權益を擁護する爲適當の手段を採る必要に迫られる場合なしとしない、日本政府の政策に就き種々非難を聞くが日本政府は各國の政策に基いて止むなく現在の政策を採用してゐるに過ぎない、日本は世界の貿易戰に於ては全くの後進國であるから相當の地步を確保するには異常な速度で商權擴張を圖らねばならぬ、通商移民兩分野に亘り日本人の前途には幾多の障碍が橫つてゐるではないか、日本政府の政策を侵略的と非難すゝ前に各國政府は反省し一日も早く日本に世界の貿易界で適當な地步を與へる事が必要である

皇軍慰問の東京少年團　新京の日程決まる　二十五日午後京濱線で來京

東京少年團聯盟三島子爵以下一行三十二名は廿五日午後三時四十分の京濱列車で新京に到着することゝなつたが在京日本少年團、滿洲國童子團約五百名は一行を新京驛に出迎へ新京神社を參拜後神社境內で日滿少年團の交驩を行ひ終つて忠靈塔を參拜愛國旅館に投宿廿六日は午前九時軍司令部を訪問軍司令官に對し牛塚東京市長のメッセーヂを手交關東軍、大使館、地事所長、張國務總理、韓特別市長、阮文教部大臣等を訪問して敬意を表し國都建設局屋上から國都の發展狀況を展望し午後は張外交部大臣を訪問敬意を表し新京衞戍病院、新京警備隊を慰問午後六時から中央飯店に於て日滿少年團主催の歡迎宴に出席、二十七日南嶺戰跡を弔ひ城內、市中を見學、午後は自由行動とし二十八日午前七時二十分發京圖線列車で吉林に向ふ豫定である

スタンバーグ　監督來朝

【東京國通】「モロッコ」で有名な映畫監督ヂョセフ・フオン・スタンバーグ氏は廿一日午前七時サンフランシスコから橫濱入港のプレシデントクーリッヂ號で、突然日本に立寄つた、ハリウッドでも誰も知らないといふ程こつそり出掛けた東洋漫遊である

天龍一行渡米

【東京國通】關西相撲協會を設立してから五ヶ年、相撲道改革に努力してゐる天龍一黨が九月末渡米して日本の國技相撲を全米各主要都市で紹介巡業を行ふことに決定し相撲の國際進出が實現された、一行は卅名で櫓太鼓、土俵、四本柱等日本相撲の總てを其儘に米國に見せる筈である、ロスアンゼルス、サクラメント、サンフランシスコ、シヤトルシカゴ、セントルイス、カンサス、ピッバーグ、ワシントンニューヨークの十都市を七週間に亘り、巡業する豫定になつてゐる尚一行は九月廿九日橫濱解纜のダラー汽船プレシデントタフト號で出發する

東拓株主總會　配當復活可決

【東京國通】東拓では廿一日午後本社に第卅五回定時株主總會を開催、當期利益金處分案(配當年四分復活)を附議可決したが、同社の配當復活は實に九期ぶりで最近の業績は益々順調であり、今後は鮮滿以外進んで北支の電力紡績經營等その開發にも積極的に乘出す筈である

尚高山總裁は今月末渡滿今後の移民問題其他滿洲經濟現況を研究視察する筈である

弘報協會　高柳理事長招宴

株式會社弘報協會高柳理事長は支社局長會議列席のため同協會支社局長の新京に集合せるを機とし廿一日午後六時からヤマトホテルに協會關係者招待會を開催、稻村弘報委員會代表、宮脇國務院情報處長小野同盟通信社新京支局長及び弘報協會支社局長等出席、席上高柳理事長より協會の使命及びその活動方針につき一場の說明あり次いで稻村委員會代表、宮脇情報處長の挨拶あつて宴に移り午後九時盛會裡に散會した

鮮魚小賣相場

(廿二日)

品名	最高	最低
活鯛	一〇八	五三
氷鯛	…	…
中タイ	…	…
連子鯛	…	…
チヌ鯛	三〇	二八
アマ鯛	…	…
イセエビ	八四	五四
車エビ	…	…
ブリ	二二	二一
ヒラス	一八	二二
マナカツオ	…	…
黒鯛	…	…
マグロ	…	…
カツオ	…	…
サハラ	二六	二四
赤ムツ	…	…
イワシ	…	…
ニベ	二〇	一八
サバ	一二	…
アジ	一四	一二
メバル	…	…
ヒラメ	一四	一三
コチ	一二	一〇
コノシロ	一六	一三
ホーボー	…	…
ボラ	…	…
キス	三二	三〇
サヨリ	…	…
タコ	三四	一九
カニ	…	…
小エビ	…	…
カレイ	…	…
タラ	…	…
甲イカ	…	…
アワビ	七二	三四
クロナマコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	八	六
ハマグリ	九	…
カキ	…	…
ウギ	…	…
ニナ同	三四	三〇
ブペリ	三六	三〇
サハラ	五三	四八

北支開發に關する　冀察政府の觀察

【北平廿一日發國通】北支開發問題は九月上旬南京に於る蔣介石、川越大使の會見に依つて解決される事となつたが冀察政府側では左の如き理由に依り當然容認さるべきであるとなしてゐる

一、北支問題は日滿支三國關係の全面的調整のスタートとして極めて重大性を有し北支の特殊的存在を無視して處理を誤れば日滿支三國にとり不幸なる結果を來す危險があるから此際努めて協調を必要とする

一、北支經濟開發は中央が之を容認する立場を採れば實質的に北支分離の傾向を阻止し且つ中央の對面と威信を保持するを得

一、この結果中央の北支經濟開發策も可能となり同時に北支人民の經濟的福利を一層增進し得る事となる

一、右は支那の主權を何等毀損するものでなく國民政府に於て寧ろ積極的に之が實現助成に當るべきである

建國前に成立したる　公司の登記に就て　(下)

司法部　宇都宮事務官

(三)申請人及申請の樣式

認可の申請は、公司の設立登記の申請を爲すべき者より之を爲すことを要するのであります

公司の設立登記の申請を爲すべき者は、公司の種類に依り各々相異するのでありまして、股份有限公司に於ける董事及監察人等の如く各種の公司に付夫々公司法に於て定められたる者であります

又此の申請は、書面に依ることを必要とするのでありまして、其の申請書には(一)公司の商號及本店の所在地(二)申請人の氏名、住所(三)申請の趣旨及事由(四)年月日を記載し、申請人又は其の代理人、之に署名捺印することを要し、且つ次の添附書類を必要とするのであります

(一)定款
(二)公司の現狀に於ける登記事項を記載したる書面
(三)執照其の他、建國前に成立したる公司なることを證する書面
(四)最近の貸借對照表及財産目錄
(五)許可を要する營業なるときは、其の許可を證する書面
(六)股東名簿
(七)申請人の印鑑

本法に依りて、認可の申請を爲すべき公司は、現行公司法以外の法令に依りて成立したるものでも差支ないことは前にも申述た通りでありますが、如斯、公司が此の申請を爲さんとするときに、豫め公司法の規定に依りまして、改組することを要するのでありますから茲に添附する定款は、常に現行公司法に準據して、作成したる定款であります

次に公司の現狀に於ける登記事項と申しますのは、公司の內部組織に付て、成立より現在に至る迄に生じたる登記事項の變遷を現出することを必要としないとの意であります、但し、之は、申請當時の現在迄に生じたる登記事項の變更に限るのでありまして、申請の日以後司法部大臣が本法に依り登記の囑託を爲す迄に生じたる登記事項の變更は、其の都度、之を證する書面を添へて、司法部大臣に屆出づべきであります

(四)申請の手數料及登記稅

登記の認可を申請する者は手數料として金廿圓を納付する事を要するのでありまして、此の手數料納付の方法は、收入印紙を申請書に貼附して爲すのであります尙後に述ぶる如く、司法部大臣が、此の申請に基き、登記を認可したるときは、職權を以て登記官署に公司登記の囑託を爲し、登記官署は、之に依て其の登記を爲すのでありますが、此の登記は登記稅の納付を免ぜられて居るのであります

×

第四、申請に對する處分

司法部大臣が、認可の申請を受理致しますれば、其の內容に付夫々法規に基き、嚴密なる審査を爲した上、次の樣な處分を爲すのであります

(一)登記の認可

司法部大臣が、其の申請を理由ありと認めたる場合換言すれば當該公司が本法第一條に規定する公司なること及申請手續が適法なることが認められたる場合は、登記を認可し、其の旨を申請人に通知すると共に、必要なる書類を添へ、職權を以て管轄登記官署に其の登記を囑託するのでありまして、此の囑託を受けたる登記官署は、公司登記簿の豫備欄に、本法に依りて登記を爲したる旨及公司の成立時期を記載する外、一般商業登記法の規定に準じて登記の手續を爲すのであります

司法部大臣が申請を理由ありとして、認可するに付ましては、廣く執照其の他の證憑に依りて、公司の成立時期をも認定するのでありますが、此の認定あるが爲、本法に依る登記は、登記の日附に拘らず公司の成立時期に遡及して法人格の存在を證明し得るのでありまして、本法に依る登記の特色も、亦此所に在るのであります

(二)申請の却下

司法部大臣が、申請を理由なしと認むるとき即ち當該公司が、本法第一條に規定する公司に非ざる場合或は申請の手續が不適法なる場合は、申請を却下し、遲滯なく其の旨を申請人に通知すると共に、政府公報を以て之を公告するのであります

而して此の却下の處分に對しては不服申立の途がないのでありますから、申請人は、申請に當て充分なる證憑を添附せらるゝ樣、特に一般關係者の御留意を望む次第であります

申請を却下せられたるときは、其の却下の時に於て、該公司は、法律上當然解散したるものと看做さるるのであります

×

以上本法に關する、說明の概要を終つたのでありますが、紙面の都合上極めて簡單なる說明でありまして、諒解し難い點も多々有之こと、存じますが其の具體的手續に付ては、司法部に御照會になれば更に詳細御答へ致します

投稿歡迎　中傷不可

雜文私註　―タイピスト氏に與ふ―

一讀者

一、「ヒドイ批評」。所謂ヒドイ批評なる冒頭の一句は某タイピスト孃の仰せを、そのまゝ使用せるのみ。筆者自身別に、ヒドイともヒドクナイとも思つて居らず從つて自慢する必要も認めず。唯其含む內容は正しと信ず。

一、タイピスト族。族の使用範圍のひろき事左の如し。華族、士族、ポリネシヤ族筆者は、此の程度の意味に於て使用す。亂用の譏は甘じて受く。因に筆者は日本民族中の某族に屬して碌々たる宿命にあるが如し。

一、人間並人間の心。男と女を掛けて二で割ると人間が生れます。筆者の云ふ人間は、之と異り、理想追求の意識的努力に生涯を掛くる人間を差す。處女である赤ン坊と處女であらうタイピストの、人間的價値の高下を一考されたし。

一、レッテル。昔の男は兎に角女といふものはと構へ、近代の男性は、「僕のホープ」とやり過ぎ傾向少しとせず。其間にあつて「どうせ女ですもの」「神聖なる可憐なるワレワレ女性は」なる態度は、諸孃の爲に採らざる所である。女性たる者、先づ人間としての價値評價を要求すべしとノラ奧さんが言ひました。何十年か前に。

一、色氣、十四年十ヶ月以後に、女性の本能に依つて知る色氣々斷じて同じではありませぬ。人生の旅路を默々として辿る、人間の女性の忍苦ににじむある物を、假にかく感じてみたまで。適當な語あらば御教示を乞ふ。

一、女性の端くれ。小娘を以つて其の主要分子とするタイピストであつてみれば、女性分の末端を汚すてう謙遜の情を抱くべきである。言ふ所の中等教育其他の狹義の教育を經驗するとせざるとは、順位判定の金科玉條に非ざるべし。此の邊の認識を缺くが故に、賤しき賣笑婦、可憐なるタイピスト、神聖なる職業婦人、の如きベラボーな公式にかぢりついて、サツソオたるさまである。恥づべきは、諸孃の現在の端くれ的地位に非ずして、端くれと悟つて精進し得ざる自惚心である

×　×　×　×

備一タイピスト氏よ、貴孃の反駁は、一向筆者の認識不足なる點を教示せず。言葉の辭書的意義と驅使せられたる言葉の意義の差違に氣つかずピントはづれのくやしがりをやつておいでの樣子故、煩を忍んで註釋を試みてみましたどうか此の私註の意義を辿つてもう一度筆者の一文を莫加々々しがらずお讀み下さい其上で、筆者の論旨の「認識不足の樣に」感じられる點を御啓示下さい。筆者は、かくの如き、祖國の言語に無智なる一タイピスト氏に、泌々新興滿洲國を感じてある傷さを覺える者である。

畑週報現物氣配

銘柄	拂込	最近配當	時價
第一五分利	[illegible]	[illegible]	一〇一、〇〇
雜四分利	[illegible]	[illegible]	一〇一、五〇
滿洲建國債	[illegible]	[illegible]	一〇〇、五〇
同四分利	[illegible]	[illegible]	一〇〇、〇〇
朝鮮銀行	[illegible]	[illegible]	七九、七〇
同新	[illegible]	[illegible]	二一、〇〇
正隆銀行	[illegible]	[illegible]	三一、五〇
同新	[illegible]	[illegible]	一五、五〇
滿洲銀行	[illegible]	[illegible]	八、五〇
同二新	[illegible]	[illegible]	三一、五〇
同乙	[illegible]	[illegible]	二二、三〇
同丙	[illegible]	[illegible]	八、七〇
新京銀行	[illegible]	[illegible]	三八、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	一〇、九〇
吉林銀行	[illegible]	[illegible]	一四、〇〇
大連五品	[illegible]	[illegible]	一五、五〇
五品代行	[illegible]	[illegible]	一六、八〇
大連豆新	[illegible]	[illegible]	二〇、〇〇
大連錢鈔	[illegible]	[illegible]	一五、二〇
滿洲取引	[illegible]	[illegible]	一二、七〇
新京取引	[illegible]	[illegible]	一一、〇〇
哈爾賓交易	[illegible]	[illegible]	四八、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	二四、〇〇
滿洲鐵道	[illegible]	[illegible]	六一、七〇
同新	[illegible]	[illegible]	三九、三〇
電信電話	[illegible]	[illegible]	二一、五〇
同乙種	[illegible]	[illegible]	一七、三〇
東洋拓殖	[illegible]	[illegible]	四七、四〇
同新	[illegible]	[illegible]	二一、七〇
滿洲工廠	[illegible]	[illegible]	二八、五〇
日滿アルミ	[illegible]	[illegible]	六八、五〇
東亞煙草	[illegible]	[illegible]	七九、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	四六、〇〇
東亞土木	[illegible]	[illegible]	一〇、八〇
滿洲セメン	[illegible]	[illegible]	九、二〇
哈爾濱セメ	[illegible]	[illegible]	一三、〇〇
周水土地	[illegible]	[illegible]	二、七〇
大連機械	[illegible]	[illegible]	四九、八〇
大連製氷	[illegible]	[illegible]	二二、五〇
滿洲化學	[illegible]	[illegible]	五〇、五〇
大阪商船	[illegible]	[illegible]	五四、二〇
同新	[illegible]	[illegible]	一六、二〇
日本郵船	[illegible]	[illegible]	六八、七〇
同新	[illegible]	[illegible]	二四、〇〇
川崎造船	[illegible]	[illegible]	三九、八〇
東京電燈	[illegible]	[illegible]	五六、四〇
大同電力	[illegible]	[illegible]	四四、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	一七、六〇
東京地下鐵	[illegible]	[illegible]	二五、八〇
同新	[illegible]	[illegible]	二〇、七〇
京阪電鐵	[illegible]	[illegible]	三七、九〇
同新	[illegible]	[illegible]	一三、二〇
同新	[illegible]	[illegible]	六、七〇
日魯漁業	[illegible]	[illegible]	七〇、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	三五、五〇
南滿瓦斯	[illegible]	[illegible]	六九、八〇
日本産業新	[illegible]	[illegible]	二五、七〇
日産ゴム	[illegible]	[illegible]	三七、二〇
北海製糖	[illegible]	[illegible]	六五、二〇
人造肥料	[illegible]	[illegible]	五二、一〇
新京建物	[illegible]	[illegible]	二七、〇〇
滿蒙毛織	[illegible]	[illegible]	一七、五〇
新京倉庫	[illegible]	[illegible]	九、五〇
大和染料	[illegible]	[illegible]	一三、五〇

進展する都市計畫(一)

都計法規としての國都建設計畫法

—勃然たる全滿の都邑計畫—

一

都市の發達膨脹を整調し合理化して、その經濟的能率を高め、市民生活を快適ならしめるための都市計畫は、滿洲國においても、新京の國都建設計畫が駸々として進捗しつゝあるばかりでなく、哈爾濱にも奉天にもそれぞれ本格的に着手されてゐるほか、圖們牡丹江、錦州、洮南、延吉等に多數の大小都邑が、それぞれの規模において都市計畫をもくろんでをり、都市計畫に關する

機運 は全滿にわたつて、今や勃然として起りつゝある。果然この機運と動向に促されて、政府當局においてもこれらの實際上の計畫並びに事業の遂行に便宜を與へ、かつこれを國家的に統制するための必要から都市計畫法の制定を急ぎつゝあり、しかも近く公布の運びに至るまでに、進捗してをるとのことである。

滿洲國の都市計畫法規が、果して如何なる內容をもつて生れ出るか、もとより豫め窺知することを許さないが、大體において日本內地のそれに標準をとり、かつ植民地の現行法等を參酌して制定せらるるであらうと察せられる。

それにしても都市計畫法がいまだ

公布 されてゐない現在の滿洲國において、實質上の都市計畫の基準を示し、かつやがて制定公布さるべき都市計畫法の淵源ともなるべきものとして、大同二年四月十九日の敎令第二四號國都建設計畫法と、康德元年五月二十六日民政部土木司都邑科の出した、都邑計畫標準案とは、頗る注目すべき重要の價値あるものといへるであらう

すなはち國都建設計畫法は現行都市計畫法を繼受したもので、それによると國都建設計畫といふのは、新京特別市の區域による國都建設區域內において行ふ

交通 衞生、保安、經濟等に關し永久に公共の安寧を維持しまたは福利を增進するための重要施設の計畫であつて、地域制や建築線の指定もなし得ることゝなつてをり、地域の中には雜種地域や特別地域をも併せて認め、國都建設計畫同事業および每年度施行すべき計畫事業は、國都建設局長の稟請によつて國務總理がこれを決定し、その事業の遂行は舊市街區域におけるものであつて新京特別市長をして市の負擔において執行せしめるものの外は、すべて國費をもつて國都建設局長が執行するものとしてをるが、これに對しては新京特別市をして

一部 の負擔に任ぜしめる規定を置き、その負擔方法については、國都計畫事業によつて著しく利益を受くる者をして、その受くる利益の限度においてこれを負擔せしむるも、受益者負擔の方法を認め、かつ特別稅をも賦課徵收することを得せしめ、事業遂行に必要なる土地建物の收用乃至使用權をも認め、なほ土地區劃整理に關する規定をも含んでゐる。(大連支社 水口生)

齊市忠靈塔除幕式 來月十九日に擧行

故中村少佐等の英魂を祀る

【チチハル國通】工費十八萬圓を以てチチハル嫩江河畔に建立中のチチハル忠靈塔の竣工式典は關係機關打合せの結果、來月十九日擧行と決定した、祭祀される英靈は大正十年寧年附近で重要任務遂行途上職に斃れた參謀本部員村井中佐始め滿洲事變の遠因となつた中村震太郎少佐等勇士六百餘柱である

朝鮮の庶政一新國策 十數項に上る

【京城支局】總督府では政府の庶政一新國策決定に對し枝葉末節には一切拘泥せず大局的見地からあらゆる方針に順應することになる就中國策決定に際しても朝鮮の特色を充分に挿入し來年度豫算查定には各局から夫々提出された國策豫算に異常なる愼重を期してゐるが、朝鮮も內地同樣國策氾濫で之が定選に苦慮しつゝあり大體檢討の俎上にある國策は

一、農村救濟振災國策
一、燃料國策
一、產業國策
一、土木國策
一、緬羊國策
一、國民保健國策
一、鐵道國策
一、航空國策
一、專賣國策
一、稅制國策

等農林土木國策を筆頭に十餘種に亘り之等に對しては莫大なる經費を附帶するものは當然歲入の制時を受けることになるので苦惱があるが、總督總監の着任までに輕重緩急を決するはずであるが、無論國防充實國民生活の安定が最大眼目とされそれに屬するものに優先權を與へる方針らしい

松井博士來哈

【ハルビン國通】貴族院議員內務省警察官養成所顧問法學博士松井茂氏は有松教授と共に廿一日午後三時四十分着列車で日滿各機關代表多數の出迎へを受けて來哈した

轉戰十日間に亘り各地の匪賊掃蕩

—安圖縣治安隊の勳績—

【吉林國通】八月十日縣城を出發した安圖縣治安隊は

一、翌々十二日午前六時撫松縣大城廠東方二十キロに到着し匪首張傳述の匪約五十名と交戰敵は遺棄死體四、捕虜一、銃器二を殘して潰走した、山寨四棟を燒却し更に同日午後十一時大城廠の匪團本部の攻擊に向つた

二、八月十三日午前六時右本部を北方より急襲し匪六十と交戰敵の遺棄死體五、捕虜二、本部に連行され居たる人質十名を奪還、拳銃二を鹵獲更に附近掃蕩中捕虜二を得た

三、八月十五日大城廠南方十餘粁に匪團兵工廠長金某以下三名を斃し、長銃七、日本製獵銃一 拳銃二、ミシン一旋 一、醫療具多數を押收

四、八月十七日正午まで同地一帶の徹底的討伐に任じ二十日堂々縣城に歸還した右討伐行の偉勳に依り日軍及び縣長よりは直ちに賞詞賞金が下附され吉興軍管區司令官も賞金を手交した

機構改革後最初の協和會士事會議

來る廿七、八日奉天管下

【奉天國通】協和會奉天省本部では來る廿七、八兩日省本部に於て在奉關係各機關代表協和會中央本部長等の參列の下に同會機構改革後最初の管下辦事處主事會議を開催する事となつた

國鐵の荷動き 八月下旬豫想

【奉天國通】八月下旬に於る國鐵全線の荷動き豫想左の如し

一、標準軌線 特產物の院內在貨は八月初に於る九五、〇〇〇餘屯より八三、〇〇〇餘屯に低落し新穀出廻り迄は漸次減少の一除を通るべく一方松花江筋大豆も殆ど出廻り終熄し引續き低調を免れぬ情勢にある、木材類は吉局管內は前旬と大體大差ない模樣であるが、濱洲線では漸次活況を呈し相當の出廻りが豫想される、以上の情勢よりして本旬に於る總使用車は他線發を併せて一日平均一、〇八五車の豫想である

二、廣軌線 水害に依る石炭の發送不振と北鮮發南牡丹江積替、綏芬河方面行セメント輸送の一段落により一日平均使用車は三百七十車見當で前旬より六十車減少の豫想である

濱江省總務廳長 結城氏着任

【ハルビン國通】濱江省總務廳長として新任の結城清太郎氏は廿一日午後三時四十分着列車で着任、驛頭閻省長、金井前廳長以下各機關代表多數の出迎へを受けたが氏は語る

格別何も話す事はないが前任の金井廳長は建國當初からの功勞者で經驗手腕共に認められてゐる大先輩で自分としては金井さんの方針を踏襲して行く心算だが官吏行政と並行して今次事業の擴大を見た協和會についても充分力を致したいと思ふ

▽……秋陽に寢る(內地便り)

朝鮮の農作物減收 二、三割の豫想

農耕地の植付不能、流失夥し

【京城支局】全鮮各道の本年度罹災農作物は本春の旱魃被害のため植付不能地は約六萬町歩に達し之れが、前後策につき農民は勿論總督府に於ても考究中偶々今回稀有の大洪水で十九日迄に判明した、農耕地の流失埋沒及浸水した面積は五萬四千七百九十四町歩に達し、尙ほ各氾濫河川の減水と共に被害面積は擴大されるものと見られて居り特に本夏は土用中の日照不足、多雨多濕のため水稻及各農作物の發育不良に因てゝ最近稻熱病や其の他の病虫害さへ發生しつゝある故、總督府農林局では水害復舊對策と共に虫害の驅除並豫防策を講じつゝあるが本年罹稻作を始め各農作物は前述の如く矢繼早に發生した災害被害のため二、三割位の減收は免れまいと憂慮されてゐる

奉天鐵路局愈よ錦州に移轉

豫定早め來月中旬完了せん

【奉天國通】奉天鐵路局錦州移轉は九月十五日より廿日迄に行はれる筈であつたが、昨日第四回移轉委員會を開催して協議した結果滿鐵々道部奉天移轉の都合で繰上げて十三日より十五日迄に移轉を完了する事になつたが局內は引越事務に忙殺されて居る

協和會克山辦事處の國防獻金

協和會克山辦事處ではこの程同會本部中野指導部長を通じ軍政部宛國防獻金として一金六圓四錢也を送附し來つた、之は去る七月廿五日協和會創立五周年記念日當日同處に於て開催された會員慰安映畫會に於て會員より國防獻金として募集したものである

秋草中佐 ハルビン發赴任

【ハルビン國通】今般參謀本部に榮轉したハルビン特務機關ロシア班秋草中佐は二十二日午前九時發「あじあ」で驛頭多數の見送裡に南下した

横光利一氏 歸朝の途に

【ハルビン國通】歐州各國巡遊中オリムピック大會に際し觀戰記に才筆を振つた文壇の雄横光利一氏は二十一日午後三時十分國際列車で來哈、直ちに北滿ホテルに入り長途の疲れを癒し二十二日午前九時發「あじあ」で大連經由一路歸朝の途についた

吉鐵貨物輸送狀況

【吉林國通】吉鐵八月中旬分貨物輸送概況左の如し(單位噸)

品目	噸
營業品	三八六七[illegible]
官用品	九二九一
國綿用品	七一四二
他綿用品	二〇六[illegible]
計	一二一四五[illegible]

右の內重要品目別左の通り

品目	噸
木材	一四〇〇[illegible]
石炭	七六三[illegible]
雜穀	九六[illegible]
薪	一四九[illegible]

巡視中の植田司令官 安東を視察

【安東國通】初度巡視の途にある植田軍司令官は廿一日午前五時十分着「ひかり」で日滿官民多數の出迎裡に着、同十五分驛貴賓室に於て有[illegible]と會見、宿舍安東ホテルに入つた、來安二日目の植田軍司令官は二十二日午前八時半安東特務機關長を安東ホテルに招致、一時間に亘り現況報告を聽取、九時四十分ホテル發安東神社、表忠塔に參拜東天閣に登り森地方事務所長から附屬地事情、別宮總務長から滿洲側の事情に就き說明、報告を受けた後十時二十分より安東守備隊、衞戍病院、領事館を巡視した

滿俱敗る 對巨人軍二回戰

2A—1

【大連國通】滿俱對巨人軍第二回戰は廿一日午後三時五十分より滿俱球場で滿俱先攻の下に開始、滿俱一回表一點巨人一回裏二點を入れたのみで其後兩軍共得點なく二A對一で巨人軍勝つ、閉戰五時五分

▲バッテリー 滿俱 本田、梅本、本田、宇佐美、巨人 前川、中山

▲スコアー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
滿俱	1	0	0	0	0	0	0	0	0
巨人	2	0	0	0	0	0	0	0	A

2A—1

家庭醫學

病氣は細胞の衰弱から起る

治療界に新時代を劃したウイルヒヤウ博士の病理學說

人智の開けない時代には、病氣はすべて惡魔の所業だとされてゐたので、今日でもなほ一部には、狐憑きだとか怨靈の祟りだとかいふ樣な

妄說 が多少とも殘つてゐるものです。ギリシヤ時代の醫學では、人體は火、水、空氣、土の四元素から出來てゐてこの四元素の、配合の不調から病氣が起ると考へられてゐました。また醫聖といはれたヒポクラテスは、人體には血液、粘液、黃色膽汁、黑色膽汁等四種の體液がありその混和狀態が惡くなると、病氣が起ると說いてゐます。

其後醫學の發達に伴ひ、病理學說も進步し、十九世紀の醫聖といはれるウイルヒヤウ博士が、細胞病理學を唱へるに及んで、近代的醫學說が確立され、醫學界に新時代を劃しました。

即ち人體は、皮膚、粘膜、筋肉、骨格、毛髮、すべて無數の細胞から出來てゐて、その細胞の一つ一つが生命と生活とを有し、各々の細胞の生命と

生活 とが集まつて一個の人體となつてゐるので、病氣といふのは、つまり人體を組立てゝゐる細胞が變性して、その生活が衰へた狀態を指すといふのが細胞病理學說の大體です。

例へば肺結核に就いて申しますと、結核菌が肺の組織中に侵入し、繁殖し、毒素を出すために、その部分の細胞が變性あるひは破壞され、破壞された細胞は血液中に吸收されて、全身の機能に障碍を及ぼし、發熱、盜汗等の症狀となります。

また諸種の胃腸病に就いて見ましても、その症狀はすこぶる雜多ですが、病理からいへば、胃腸の細胞が變性し、消化液の分泌、運動等の生活を完全に營まなくなつたといふ、一點に歸着します。

そこでもしこの細胞に活力を與へて、衰弱した生活を樹て直すことが出來るならば、病氣は原因的に除かれるわけですから

外面 に現はれた症狀のみを相手として、これを抑制する對症療法よりも、確實に治病の目的を達することが出來る道です。

最近歐米の治療界に於て、エンチーム・テラピーとして喧傳されてゐるものは、即ちこの細胞病理學說に基いて、活性ヘーフエ菌といふ微性物の藥理を應用して、病細胞の生活を、健全な狀態に引戻さうとする療法であります。

これは我國でも若素(わかもと)の名によつて、既に廣く知られてゐますが、この藥理を簡單に申しますと、ヘーフエ菌族中で最も藥用價値の優れた菌種を選び、特殊の培養法で、十數種の活性酵素、ビタミン、ホルモン、アミノ酸等多くの貴重成分を含ませ、專賣特許の方法により、活性のまゝ乾燥させてあります。

これが人體內に入りますと、體溫と體水分によつて活動を開始し何等の副作用なき刺戟作用を發揮して、病衰細胞を刺戟鼓舞し、その生活の健全な狀態に引戻すのであります。いはゞ若素(わかもと)は、細胞を强める藥である、細胞が强くなれば、その變性衰弱から來てゐる病氣も、自然に輕快に赴くわけであります。

細胞の機能を強める微生物藥の話

ウイ ルヒヤウ博士が、あらゆる病氣は、結局身體を組織してゐる細胞の障碍に外ならぬといふ、細胞病理學說を唱へたことは、當時にあつては實は一大革命でありました。

今日では、身體が細胞の集合體であるといふことは、もう常識となつてゐますが、この細胞がその生活を完全に行つて、身體の機能を維持するために、三つの條件が必要であります。

その第一は身體の溫度が一定であること、即ち寒暑を問はず三十七度前後の體溫を保ち、外界の氣溫の變化に應じて、これを調節することが必要であります。

第二には體液の濃度が常に同一であることで、約〇・八五%の食鹽水と同等の滲透壓を保つことが必要だとされてゐます。第三には

體液 の性狀が酸性、アルカリ性のいづれにも偏せぬことが必要であります。これは細胞が新陳代謝を行ふ上に、必ずなくてはならぬ酵素が、中性反應の下でなくては、十分にその働きを營まないからであります。

以上の恒溫、恒壓、恒反應の三條件が揃つてゐれば、身體の細胞は强健であり、たまたま病菌の侵入を受けても、よく防禦することが出來ますが、また一方からいへば、全身の細胞が强健でなくては、右の三條件を維持することが出來ないのであります。

右の三條件を保ち、細胞を健全にするには、食物を必要なカロリーだけ攝り、ビタミンや無機物の不足を來さぬ樣、心掛けなくてはなりませんが

前段 で述べました活性ヘーフエ菌劑若素(わかもと)は、その含有する榮養素の豐富さによつて、

また十數種の活性酵素、ホルモン、ビタミン等の成分の綜合作用によつて、新陳代謝を促し、細胞の機能を圓滑にする効果が甚だ大であります。

若素(わかもと)を服用して、一番に氣のつく事は、食慾が著しく旺盛になることで、これは胃腸の組織細胞が營養强化され、消化液の分泌、胃腸筋の運動が活潑になつた證據であります。次にお腹の具合がよくなつて、每日規則正しい便通を見る樣になりますがこれは、腸の働きが整つて、榮養の吸收、殘滓の排泄が順調に行はれる樣になつた證據であります。

從つて全身の榮養はたかめられ細胞には十分な活力が供給されてその生活力が旺盛になるので、各機能は正常活潑となり、前述の三條件も

確實 に保たれ、病氣に對する抵抗力が增大して、身體を健康に保つ事が出來るわけであります。

この若素(わかもと)は東京芝公園大門內際、わかもと本舖榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)から三百錠入、千錠入粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢(小兒には二三錢)の廉價で發賣されてゐます。尙、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

僅少の時日と費用で病弱體から更生

(北海道)山谷 伴

私は小學校を卒へると、間もなく病床にたほれ、數年の間冷たい運命にもてあそばれて來たのであります、性來病弱な私は人並の仕事も出來ず(中略)心臟病、胃腸病、肋膜等々自分でもあきれるほどでした。小學校時代も、運動は大嫌ひでいつも先生に叱られて許りゐました。年中風邪に惱まされ、生きてゐるのも厭になつたほどでございましたが、去年の秋、兄の部屋からキングを取出して、頁を繰つて居りますと、「錠劑わかもと」の文字が目につき、讀んで行くうちに、この藥で自分の病氣が治る樣な氣がして、早速三百錠入を買つて頂き、それがなくなる頃に幾分氣持が良く、便通の方も少し調子が良くなりましたのに力を得て、二本目を續けてをります內食慾もつき、滯り勝ちであつた便通も順調になり、三本から四本、五本と連用するうち、何ともいへず氣分が良くなり、唄などが口から自然に流れ出る樣になり、陰鬱であつた私の性格は一變して、病も殆ど治つてしまひました(中略)僅かの時日と、僅かの費用で今では人も及ばぬ健康體になり得て、日々嬉々として業務にはげんで居ります。(後略)

家庭

これから出盛る―玉蜀黍の食べ方
和洋さまぐの御料理になり腎藏病藥ともなる

裏の畑や庭の片隅に植ゑた玉蜀黍が次から次へと實をつけて行くのは、子供にとつても、母親にとつても嬉しいものですが、數枚の皮を被つた玉蜀黍の實は、外から見ると、熟してゐるのかどうか子供にはわからず、無暗にもぎとつて馬鹿をみることがあります。

實は下の方のから順にとらせる樣にします、さうして綠色の皮が張り切る樣にしまつて來た時が美味です。さうかといつて、あまり放置しておくと皮が黃色を帶び、終ひには皮がはがれてきますが、かうなると實が固くてまづくなります。摘みたてならば、普通に燒いて醬油をつけたのも

〃〃〃〃〃ありふれた喰べ方ながら實においしく、これはお三時などに食するのですが、食事の御菜としては一番內側の皮だけつけたまゝで茹で皮を取り、水氣を切つてお皿につけ、バタと燒鹽をテーブルに添へて供します、各自で暖い茹でたての玉蜀黍にバタを塗り、鹽をふりかけて頂くのは、パン食のよい副食物となります。

〃〃〃〃〃端からこそげて

また老人などで消化が惡いと思つたら、右の樣にして茹でた玉蜀黍の豆の中央に、縱に庖丁を入れ實だけを出します、これを紅茶茶碗一杯に牛乳一合五勺を加へて暖め、小匙一杯のバタと鹽と胡椒で味をつけますと美味しいコーンスープが出來ます。これにはトーストとか鹽ビスケットを添へ、スープを飮みながらトーストを食すと實に双方の味が引き立ちます。

次に右のやうにして、こそげとつた玉蜀黍大匙二杯と、玉子二ツをまぜ醬油と味淋と砂糖とを各小匙一杯づつ入れ、煮出し大匙一杯を加へてよくまぜ、玉蜀黍入りの

〃〃〃〃玉子燒をつくる

のも一寸變つて面白味がございます。またこれを洋食風にして、鹽と胡椒で味つけ、フライパンでオムレツのやうに燒けば、そのまゝでも、トマトケチャップや、ウスターソースをかけても美味でございます。

それから、玉蜀黍は尿を出すに効がございますから、腎臟の惡い人などはこれをたくさん蔭干にしてとつておき、豆を煎じて飮むと宜しうございます。

保存法としては、茹でてこそげ出した豆を貯藏瓶に入れ

〃〃〃〃三十分間蒸氣で

消毒して蓋をすれば、一年間位は保ちます。これをスープにしたり、鳥や椎茸や葱玉のいためたものとまぜて、白ソースでざつと煮た物も美味しうございます。玉蜀黍の皮で御人形を作るのなども、夏らしい奧床しいものでございませう。

××お料理獻立××

ミンチカツと野菜サラダ

【材料】(一人前)
豚挽肉二〇瓦(約五、三匁)
牛挽肉一五瓦(四、〇匁)
玉葱 二〇瓦(約五、三匁)
食パン一五瓦(四〇、匁)
メリケン粉五瓦(約一、三匁)
玉子 五瓦(約一、三匁)
パン粉一〇瓦(約二・七匁)
油 五瓦 (約一、三匁)
キャベツ三〇瓦 八、〇匁)
トマト二〇瓦 約五・三匁)
パセリトマトソース 少量
調味料、鹽、胡椒、芥子、酢、砂糖、スープ適宜

以上には蛋白質一二、四瓦、カロリー二〇四となり、無機質、ビイタミンも完全であります。挽肉、玉葱のみじん切食パンの軟かにしたもの、鹽、胡椒をまぜてまとめ、メリケン粉卵、パン粉をつけて揚げ、メリケン粉を炒めトマトソース、スープを合せ味をとゝのへたソースをかけますサラダは野菜をそれ／＼に切り、酢油鹽、芥子、砂糖で合せたソースをかけます。

鮪のしぎやき

【材料】(一人前)
鮪 五五瓦(約一四、七匁)
キャベツ二〇瓦(約五、三匁)
胡瓜 三〇瓦(八、〇匁)
味噌 一三瓦(約三 五匁)
生姜、油 少量
調味料、酢、砂糖、醬油、鹽 適宜

以上にて蛋白質一、二七瓦、カロリー二〇六となり、無機質、ビイタミンも完全でありますす。味噌に砂糖、みりんを加へねり合せ、生姜の御したものを入れ、鮪を油で燒いた中へはさみ燒きますこれに野菜の酢のものを取り合せます

〃〃〃〃〃ありふれた喰べ方

今日の話題

△二十三日は樺太の官幣大社樺太神社の例祭日で、樺太廳の第二十九回始政記念日に當ります。
△三絕の鏡として名高い京都神護寺の釣鐘の完成しましたのが貞觀十七年の八月二十三日であります
△我國とイギリスとの間に最初の條約が結ばれましたのは安政元年の同じ日でした。
△會津の白虎隊が飯盛山で最期をとげましたのが慶應四年の同じ八月二十三日でございます。
△飯田忠彥の著「大日本野史」が歿後十年目にて宮中へ獻上の光榮に浴してをりますのが明治三年八月二十三日と「太政官日誌」に見えてゐます。

恐るべき人類の敵 結核を撲滅せよ
"日本の不安"を何んとするか (二)

發病の道程

第一期(初期感染)結核菌は呼吸器や消化管を透つて體內に侵入すると、最も住み易い場所―多くは肺に占據して繁殖を始め、其處から全身に向つて攻擊を開始して來ますが體の防禦軍である白血球も之に應じてその周圍に集つて來てそれを取卷いて害のないやうに努めます、之が灰白色の粟粒のやうに見えるので醫學の方では結節と呼んで居ますこの結核菌の最初の侵入は非常に治り易いものですから普通健康な人であればそれと氣付かず過して了ふことが多く時には原因不明の熱病があつたり、風邪を引いたやうであつたり數日間の倦怠で終つたりする事もありますが何れにしても大した病感を與へずに終つてしまひます、斯うして成人になる迄には殆んど總ての人がこの初期感染を經る譯ですが之は例の肺結核とは別なもので、之によつて結核に對する免疫を得る譯で丁度輕い種痘を受けるやうなものです、フランス邊りではこの免疫力を人工的に高めやうとして國家が非常な努力を拂つて居ます、我が滿洲でも新らしい試みとして特定場所に本年から試みられる事が新聞に出て居りましたのは皆さんも御存知でせう、多くの人はこの初期感染で終るのですが、不幸にも抵抗力が弱いと更に進んで第二期(全身蔓延の時期)に入ります、通常淋巴腺が脹れて瘰レキの狀態になる場合最も多く、又骨や關節、肋膜や腹膜或は腎臟や生殖器等の臟器を侵して來ます。その爲に死亡することもありますが一、二の氣管が輕く冒かされた程度で治ることも多いのです、最も不幸な場合たる急性結核で斃れるのも多くはこの時期です。第三期第二期の結核が免疫の力で全身に擴がり得なくなつて抵抗力の弱い一つの臟器即ち肺だけをポツポツと一方の隅から冒して行くのが結核の第三期即ち肺結核です。

肺結核はこんな風な道程を辿つて發病するものですから無暗に感染のみを恐れたとて如何にもならないことで間違つた觀念と言はなければならず、寧ろ長い以前に感染してそれと知らずに居た自分の結核の發病するのを防ぐといふ事の方が一層大切です、旣に結核に感染して免疫性を得て居る成人に更に結核が外部から感染すると云ふことは餘程の濃厚感染で、でもない限り如何かとも思はる問題で、少くとも大部分の者は身體內の結核が弱身につけ込んで發病するものと思はれます、かうして考へて見ると結核では感染と發病との間にはつきりした相違のあることに氣付かれるでせうし、從つて感染豫防ではなくて發病豫防の重大なことに御解りになると思ひます。

結核は治るか

肺結核は治る傾向の强い病氣であることは病理學がはつきりと敎へて居ます、決して失望したり悲觀して自棄すべきではありません、侵かされた病竈は必死の力で治らう治らうと努力し、傷ついた肺臟は最後の一分一秒までも尊い生命の爲に働き續け全身の力は全力を擧げて之が撲滅に邁進して行きます。

解剖臺に乘せられた犧牲者の肺臟を見る時「よくもこれまで働き續けられたものだ」と科學者の透徹な眼を熱くさせる事は屢々です、それこそ眞に矢盡き刀折れ始めて仆るのです、此尊い努力を保護する事なくあなた自らの優柔な精神に支配されて療養道の正軌を步まざるとするならば、よしや絕望の谷に足を踏み入るとも誰を恨み得ませうか。

適當な療養は可成り進んだものでも輕快さしてもとの健康生活を樂しませてくれます殊に早期發見、早期治療はそれだけ早く治り、それだけ療養期間を短縮してくれます事情が許せば早く療養所に入つて本格的な養生を行ふ事ですが、さう出來ない人は信賴する主治醫の指導を受けたり健康相談所を訪ねて適切な指示を受けて從順に之を實行して行く事です、邪道、我流は決して良い結果を望むことは出來ないでせう。

ラヂオ けふの番組
(M・T・C・Y 新京放送局) 廿三日(日曜日)

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
七・二〇 氣象通報(大連)
引續き 朝の音樂(大連)
八・三〇 子供の時間(東京) 管絃樂(解說付)
九・〇〇 日曜勤行(京都) ‖律宗別格本山壬生寺より中繼‖ 地藏盆會法要 大導師 管長大僧正 北智川桼 外一山衆僧出仕
九・四〇 講演(福岡) 毛利織田の大會戰 長沼賢海
一〇・一〇 子供の時間(哈爾濱) 童話 秀梅的母親 馮玉女士
一〇・四〇 影戲(奉天) 天河配 唱 王敬軒 同 王玉鄕 同 李志淸 場面 鼓板 鄭景陽 絃師 龍驛遠

晝

一〇・五九 時報
一一・三〇 ニュース(東京)
一一・五〇 講演(哈爾濱) 「全日滿中繼」 佳木斯移民の現狀 永豐鎭武裝移民團長 山崎芳雄
〇・二〇 漫才ヴアラエテイ(東京) 一、立體漫才 オホタケタモツ 逝く夏を唄はうよ 仲澤淸太郎作 (東京)二、ハーモニカ漫才 松平操 春風枝左松 (大阪)三、音曲漫才 音曲凉み舟 杵屋芳奴 松本庫吉
一・二〇 吹奏樂(東京) 陸軍戸山學校軍樂隊
一・五〇 ダンスミユジツク 一、並木の雨 二、ジプシーの月 三、可愛いリラ 四、明星 五、小さい喫茶店 六、濱邊の歌 七、マドロスの戀 八、雁來紅 九、シーラ・シーラ スケサン・ブルー・アンサンブル ヴアイオリン 松浦巖治 ギター 大橋三四 ピアノ 小田重藏 アコーデイオン 內藤助三郎 ドラム 坪內大象
二・五〇 經濟市況(東京)
三・〇〇 ニュース(東京・新京)

引續き 競馬實況(滿語) ―新京賽馬場より中繼―
五・〇〇 子供の時間(仙台) お話 白虎隊 秋月次三

夜

六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晚の番組 氣象通報・明日の番組
樺太の夕(樺太廳始政三十年記念)
六・三〇 講演(東京) 樺太廳始政三十週年に際して 拓務大臣 永田秀次郎 ―豐原町樺太劇場より中繼―
七・二五 狂言(東京) 栗燒 シテ太郎冠者 山本東次郎 主 ワキ 正木辰雄
七・五〇 映畫劇(東京) 美人自敍傳 佐々木邦原作 陶山密脚色 毛利峰子 立松晃 外大ぜい
八・三〇 時報・ニュース(東京)
八・四〇 ニュース・氣象通報(滿語) 番組豫告
九・〇〇 歌曲(京城) 一、編樂 二、編曲 三、太平歌 唄 河圭一 同 金蕉紅 玄琴 金雨婷 洋琴 金相淳 大 金永根 杖鼓 金一字
九・二〇 舊劇 協和國劇社票友 開山府
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

施政三十年記念 樺太の夕べ
豐原町樺太劇場より中繼 後六・四〇

樺太領有三十年、今二十三日はその記念に當るのである、樺太豐原町及大泊町では三十年記念として共進會を開催し、躍進樺太の紹介に大童となつてゐる。この記念をトして札幌中央放送局ではマイクを豐原町樺太劇場に移し午後七時三十分東京より永田拓務大臣の講演に引續き六時四十分より樺太廳長官今村武志氏の「施政三十年を迎へて」と題する講演、それにギリヤーク土人の唱歌俗歌各地藝妓總動員の鄕土色豐かな民謠を全國に放送する

1、唱歌と童謠 豐原第一小學校兒童 ピアノ伴奏 長谷川しん

(イ)唱歌齊唱 拓け行く樺太 長谷川しん作詞 古關裕而作曲 奧山貞吉編曲

(1)オホツク海の荒浪も分け來てここに三十年、御稜威の光いや尊く、惠の露はいと探し、拓けゆく樺太、伸びゆく樺太、我等が住める幸の島
(2)漁れど盡きぬ海の幸、とれども盡きぬ陸の富美し山川希望みち富國の資源野にあふる、拓けゆく樺太、伸びゆく樺太、我等が住める幸の島
(3)殖產興業日に進み鐵路も延びて數百粁、往來の船の足繁く、年に殖えゆく人の數拓けゆく樺太、伸びゆく樺太、我等が住める幸の島
(4)北斗を仰ぐ北の國拓く使命は誰が負ふ、起ていざ友よ手をとりて、共に進まむ勇ましく、拓けゆく樺太、伸びゆく樺太、我等が住める幸の島

(ロ)唱歌 大村テツコ
大村テツコさんはギリヤーク土人で十七才の美人、日本語が達者な方です。金剛石を日本語で唄ひます

(ハ)童謠 上村ケサコ
上村ケサコさんもギリヤーク土人で十七才の美人、日本語の達者な方です。
森の梟(日本語)
森の梟の言ふことに、やうやく日が暮れ月が出た、子供はお家へ歸つたぞ、ドレドレこれから山笛吹いて、ドレ妾はひとりで遊びませう

2、俗歌とトングル獨奏

俗歌を唄ふ者は全部ギリヤーク土人で上村力太郎さんは本名ホンエヤツカ、寶部石太郎さんはアツコーノ、他の二人は和名がない。

(イ)愛の鞭(ギリヤーク語) 上村力太郎
土人の飮料や食料としてゐる樺太いたるところの山間に密生してゐる灌木にフレツプと稱する實を土人の女が採りながら唄ふ歌である。
(譯)―妻、無い 化物なら何 面倒でない 彼、自分へ來れば鬪いて、倒す、へとへとにして仕舞ふ

(ロ)熊狩(ギリヤーク語) ケギンスカ
(譯)―蝦夷型の靴穿いて緊張せよ、前合せの脚絆穿いて緊張せよ、熊狩通路で緊張せよ、弓を腋にかゝへて緊張せよ、熊の祭壇の杜廻つて緊張せよ

(ハ)黑百合掘り(ギリヤーク語) 寶部石太郎
(譯)―敷香川口中島から中敷香へ黑百合掘りに行つた、掌に餘つて駒問川に下つた、駒問川の水は赤い色の水、敷香川の水は、海水エシクナイ川の水は、私の舟の蝦夷型の舟なら、私の目にも羨しい程になれ、私の舟子のオロツコの女達體動く程元氣に奮張れ、三之助(地名)へ上つた私の大姉さん私を見て目をそらしピツコひいて步いた

(ニ)彼の人の許へなら(ギリヤーク語) ハバナンナ
(譯)―トツク(地名)へ行くなら自殺する、海豹の皮の紐を以て自殺するヤラント(地名)へ行くなら喜んで行くよ、舟の板底の底にして私を連れて行け

(ホ)トングル獨奏 寶部石太郎

■トングルと稱するのは土人の樂器で丁度胡弓と同樣である、白樺の皮で直徑三寸長さ六寸位の圓筒を作り、底面には鮭の皮を張り三尺位の竿を胴部に貫き糸としては馬の尾又は髮の毛を張り、鮭皮の上に駒を据え弓には細い木の枝をたゆめ、馬の尾又は髮の毛を張つて絃とする。糸に呼氣を吹きかけたり、また舌で調子をとつたりしながら弓を擦りつけて髮を彈奏する。

■土人の民謠は傳統的に歌詞の定つた謠と即興を表現する謠と二樣になつて居り、何れも曲は單調で哀愁を帶びた短律を反復するに過ぎない。

3、民謠

(イ)樺太よいとこ 平城克郎作詞 北原白秋補作 大村能章作曲
唄…玉次、琴次、吉彌 三味線・都、メ次、お鯉
(1)間宮海峽は風凪ぎ夜凪ぎ、沖のヤン衆のかけ聲きけば、群來の鰊が五千石、(ホンニネほんに樺太よいところ)(○内以下同じ)
(2)香る鈴蘭原野の果は、牧場の羊の聲から暮れて、空にまたゝく七つ星
(3)森の白樺段松ばやし、濡れて鳴くかよ朝霧ゆえに奧蝦夷島のかひ狐
(4)風に歌ふはメノコの戀か、彈くは情のとん五絃琴、想ひせつなや秋の雨
(5)凍る幌內川トナイカ橇の、鞠が冷いオロツコ娘、小田州部落の粉吹雪
(6)黑い波打つ宗谷を越えて、北は五十度國境につゞく、拓け沃野の寶島

(ロ)樺太節 北原白秋作詞 中山晉平作曲
唄…政江、富菊、櫻葉 三味線…三筋、小高、照
宗谷越ゆれば(ヨーホホイ)わしらが島よ(コリヤザ)こゝはお國の寶島寶島(ヨチョコチョイ)(○內以下同じ)
好きた豐原、すぐ夜が明ける、なまじ鈴谷の白樺々々
手入れすまして、ひと村建てゝやがて廣野の夏まつり、夏まつり
いとしあの娘の、脊のたけよりも、高い路かよまだ見えぬ
漕げよオロチョン、幌內川の、水に敷香の灯がつらい、灯がつらい
早やもお立ちか、馬橇の鈴よ、せめてとゞ松雪ア千里雪ア千里

(ハ)大泊港音頭 新田寛作詞 山下五郎作曲
唄…福松、秀勇、小春 三味線…千成、一江、小糸、外・鳴物
花の大泊寶の港、寶船來る寶船來る黃金來る、ヤンレサトサノソレサ大泊イヤサノイヤキノサ(○同以下同じ)
海は朝なぎマストの上に鷗ひらひら鷗ひらひら夫婦づれ
宵の旭町ネオンの霧に、濡れてやん衆の濡れてやん衆のさんざめき
千鰺漕ぎ來る大根舟に、晴けあの娘のちらりあの娘のあだ姿
浪は荒波傳馬をひいて、通ぶパルプに運ぶパルプに雪が散る
花の大泊寶の港、寶寄せくる寶寄せくる湧いてくる

戸山學校軍樂隊の吹奏樂三曲
後一・二〇 東京より 指揮……樂長岡田國一

一、行進曲「スポーツ」 ボビト作曲
凡ゆるスポーツマンの颯爽たる英姿と健實なる精神を讃美したる勇壯な行進曲。

二、序曲「樹下の音樂會」 メイエー作曲
炎熱し盛夏綠滴たる深遠な森の中に聽く音樂會の幽玄なメロデイは凉味を深く感ぜしめる。此の序曲は特に旋律美に富んで居る。

三、敍情組曲 グリーグ作曲
(イ)牧童(ロ)ノールウエイ農夫の行進(ハ)夜想曲(ニ)侏儒の行進
この組曲はグリーグの作品五十四に當る六つのピアノ小曲集のうちの四つを吹奏樂に編んだもので最初アントン・ザイドルによつて行はれたが、後グリーグ自身が筆を加へたものである。
(イ)牧童は美しい牧歌的の旋律を中心として、やはらかいおだやかな小曲。
(ロ)ノールウエイ農夫の行進は、はじめクラリネットが吹く田舍風の旋律を主題とした行進曲で、北歐のぼくとつな農民たちの生活の一面を想はせるやうな小品。
(ハ)夜想曲といへばすぐショパンを聯想するけれどこれはまたショパンのそれと較べて、全然別な趣きのある靜かな、すんだ星の夜のやうな夜想曲。
(ニ)侏儒の行進はこれはグロテスクな感じの幻想的な行進曲。

日響の解說付 管絃樂
前八時廿分 子供の時間

指揮…ニコライ・シフエルブラツト 解說…關屋五十二

一、歌劇「ウイルヘルム・テル」序曲 ロッシーニ作曲
「ウイルヘルム・テル」といふのはドイツの名高い詩人シルレルが昔スイスの國で本當にあつたお話をもとにして作つた物語で、これを歌劇に作つたのは今から百四十四年程前にイタリヤで生れた作曲家ロッシーニであります、放送はこの歌劇の、幕のあく前の序曲が演奏されますこの序曲はスイスの美しい景色を現はしてゐる繪のやうな音樂として昔から名高いものになつてゐます。

二、行進曲「双頭の鷲の旗の下に」 ヴアーグナー作曲
この作曲者は普通よくヴアーグナーと呼ばれる名高いドイツの音樂家ではなくオーストリアのあまり有名でない軍樂長ですがこの立派な行進曲を作つた爲に世界にその名を知られるやうになりました。オーストリアの元の軍旗には二つの頭のある鷲の大きな印がついてゐます、これは昔のオーストリアの帝室の御紋章です、この軍旗の下に誠忠の心を誓ふオーストリア軍隊の勇ましさを現はした行進曲です

新興連中の映畫劇 "美人自敍傳"
後七・五〇 東京より 佐々木邦原作 青山三郎演出

‖配役‖
富美子…毛利峰子
常太郎…立松晃
常次郎…小島靜夫
常右衞門…大井正夫
お勝…田中筆子
安藤老人…若葉馨
順子…高倉惠美子
孝一…三木明朗
民江…池田園子
解說 陶山密
演出 青山三郎

富美子は日本橋の鰹節問屋澤常商店の總領常太郎氏の新婦である。今年二十三才。日本橋の大問屋の若奧樣といふと人々は何となくしよつちゆう丸髷か何かに結つて靑白い顏をして舅姑の御機嫌ばかりとつてゐる型を思ひ出させるものである

しかし、富美子の場合は全然その反對である。彼女は女學校時代、バスケツトボールのチャンピオンであつた。そして常太郎は彼女を愛してゐたし、八方手をつくして彼女を迎へたのであつた、だからこの婚家先澤常商店では彼女に頭の上る者は一人もゐない。

而も彼女は美人である。やつたことはないけれども、もし何かの美人投票に應募すれば恐らく第一等に當選するであらうと自分でも思つてゐる。これは決して自惚れでない。といふことは夫常太郎が證明してくれてゐる。

彼女は全く恐いものがゐない。が、たゞ一つの苦手といへば、常太郎の母、つまり世にいはゆるお姑さん一人である。

彼女の澤常一家における輝かしい生活記錄を聽かうといふ方々は以上の豫備智識が必要であると思ふ。

(狂言)"栗燒"
後七時廿五分 東京より

シテ太郎冠者 山本東次郎 主 ワキ 正木辰雄

是は此あたりに住居致すものでござる今朝さる方より重の內を貰ふてござるに依て太郎冠者を呼出し推致させうと存るヤイ／＼太郎冠者有かやい ハア居たか御前に居まする 念無う早かつた汝を呼出すは別なる事でもない今朝去る方より重の內を貰ふた今汝にいさする程に夫に待て畏つてござるヤイ／＼此重の內ぢや推して見よ ハア其御重の內でござるか中々其御重のうちでござらば定めて菓子の類でござらう先づいふて見よ饅頭か羊羹などではござりませぬか イヤ／＼其樣なものではない 夫れならば果物の類でござらうふ夫もいふて見よ先只今時分のものでござれば梨柿ぶどうなどではござらぬか イヤ／＼其樣なものでもない是見よこの樣な美事な栗ぢや扨も／＼これは美事な栗でござる是について合點の行かぬことがあるとても下さる、ならば五十か七十下されうを只四十ならでは下されぬか何と合點のゆかぬことではないか夫は此方を思召御方より進ぜさせられたものでござらう夫れはなぜにハテ四十末代迄も御合さりやうとの御事でござりませう 扨々汝はよう祝うてくれた扨此栗を以て何れもを申入うと思ふが客は七八十なれども栗は只四十ならでは無いが是は手づ何としたことであらうぞ 夫はよいことがござる先夫を燒栗に致て摺鉢へ入れ／＼わらり／＼とすりくだき小さう丸じ合ひて進ぜさせられたならば五十が七十にもなりませう 發な者は夫では此栗の美事な詮が無いやい誠に美事な栗の詮が御座りませぬが何と致て能うござりませうぞイヤ夫れ／＼能事がござる矢張りそれを燒栗に致て上座にござる御客へはその栗を進ぜさせられうず又末々のお客へは餘りの御菓子でも苦しうござりますまい誠にすえ／＼のお客へは餘のお菓子でも苦しうあるまい夫れならば汝は太儀ながらこれを燒栗にして來い畏つてござる是へ下されい心得たくわら／＼／＼ヤイ／＼散の定たものぢや隨分大切に燒け畏つてござる―といふので皆な燒いてあつたが、折角の此の栗もお客に出して味を問はれた時どんな味か返答に困るやうでは不可ない味見をする必要があらう、と一つ食ひ二つ食ひする裡に四十の栗を皆んな食つて了ふ、食つて了つてからこれは困つたと思つてゐる時に早く客席へ出せと請求が來、窮した擧句實は竈の神樣が出て來られたので差上げましたと嘘をつくが問ひ詰められて大いに狼狽する

學藝感想

教養の問題と滿洲國

北野忙人

谷川徹三氏の「教養と文學の世界」（中央公論八月號）は近頃興味をもつて讀めた文章であつた。

先づ最初に久保田萬太郎氏が述べた大學生のユーゴーについての無知識の話から說き起し、教養といふ言葉が時代とともに推移する事實を氏は指摘してゐる。

年寄り達は、今の若い者には教養がないといふ。その教養は彼らの時代の教養を意味することが多い。漢字を知らない、假名遣ひが出たらめだ文章が書けない。今日では映畫はまだ教養の必須物ではない。しかしやがて映畫が教養の必須物になるやうな時代を想像することができる。このやうな言ひ方の中にも、今の若い人々は、もはや若干の古びた時代の臭ひをさへ感ずるかも知れぬ。

論者は、教養とは單なる知識ではないことを强調する。それは知識の集積でなく一つの統一でなければならぬと言ふのである。知識が人間と生活との中に有機的に織り込まれてゐなければならぬ、と。

ところで教養はヒユーマニズムを地盤としてゐるといふ斷定は注意されてよいであらう。人間は自ら自己を形づくつて行くものであり、進步發達するものであることがはつきり捉へられねばならぬ。教養はひろい意味で進化の思想に結びついてゐる。ゲーテはつねに教養を說いた。彼の長篇「ウキルヘルム・マイステルの遍歷時代」に於いてその主人公はさまざまな一週、體驗によつて、藝術や哲學の研究によつて、廣い世間やいろいろな人達との接觸對話によつて自己を形成して行くその發展の過程を描いたものである。同じやうな作品としてわれらは、ロマン・ロオランの「ジヤン・クリストフ」を擧げる事が出來るであらう。

教養に對しての蔑視は、宗教の盲信者や、階級運動者たちからなされたと見られてゐる。最近あらためて教養の問題がとりあげられてゐるのはかかる文化否定への反動であるとされてゐる。現在の日本はごく一般的に言つて古い教養の體系は失はれ、新しい教養の體系はまだ確立されてゐない、この意味で今日は無教養の時代とも呼ばれ得る。

我々在滿邦人の場合、教養をつくりあげて行くことは一層困難な條件にある。國際生活といふものもこの國では狹小なものでしかない。對異民族關係に於いても未だ周到な用意や施設が拂はれてゐるとは思はれない。この國の青少年者の教養のために心掛けられていいことが多々あるであらうことを筆者は痛切に思ふのだ。（了）

創作

藻花（三）

來間里次郎

北峰の連山が眞白い輝きを見せる頃でしたから多分十月の中頃からでせう、幸治さんは坑山から歸つて來ると、ひどい疲勞の樣子が見え顏色もすぐれなくなりました。銅店の町へ行つて醫者に見てもらふ樣にすすめたのでありましたが醫者に見せたら働けなくなるからと云つてやはりむりに働きに出られました。そんな時にはいつでも俺の事は心配するなとおつしやるだけでした。體が惡くなる一方には仕事は一層ひどくなりましたそんな風な體の弱りが見えてゐた時、何か不平があるのでせうか、坑夫達が夜、私達の住居のまはりでガヤガヤ騷いでゐる事がありました。言葉が分らぬ爲一そう薄氣味惡いものでした。或る夜ドンドンと烈しく戸を叩く音がすると幸治さんはいきなり棒を持つて飛び出し、その時大勢にひどく撲られて、私が追つて行つた時には雪の上を血で染めて倒れてゐらつしやいました坑夫達は流石に聲をひそめてぶつぶつ云ひながら立去つた後でありました。血は傷口だけでなく口からも流れてゐました、知人もなく醫者に遠い山の中の事ですから私はどうしていいのか分らない心細さでした。それが十一月の六日の夜でした。翌七日からとうとう起き上る事が出來ませんでした。

だが不思議な事に、それからの幸治さんは體がもうもとに返らない事が分ると、顏も晴れ晴して來ましたし、熱の低い時はよく話して下さる樣におなりでした。病人にあり勝なわがままもなく、溫和な人になられて十日程經て十一月の十七日に亡くなられたのでありました。

亡くなられる前に話された事を少し申し上げます。何か内に籠つてゐるいのちの力が皆燃えつくす樣に顏の色も輝いて、病人とも見えぬ口調で話されたのでありますが思へば之がいけなかつたのでありませう。こんな山深い土地にお前を引つぱつて來て、ここで俺だけ先立つのは濟まないだが俺は今までのお前に感謝の外はない、とおつしやつた切りで私については何もおつしやいませんでした。私はこんなお言葉を頂かうとは思つてゐませんでした。私の樣なやくざな者でも、せめて内地の人間が傍に居て上げた事をよかつたと思ふばかりであります。茅子樣の御最後の事もくはしく承はりました。きけば御二人共不運な方でありました。茅子樣はあゝ云ふ不幸のうちにお亡くなりになつた事ですから幸治さんはそれをひどく苦にしてゐらつしやつたのです。ほんとうに私の樣なものがなければいいと思ひました。茅子樣は幸治さんに一言もうらみをおつしやらず、くれぐれも子供を賴みますと云つて逝かれたそうでありました。幸治さんの場合もそうでありました樣に、肺を病んだ人の亡くなられる時は最後まで意識がはつきりしてゐるのだそうですが、茅子さんの樣に幼い子供を殘して逝かれるのはどんなに心細かつた事でせう。そう云ふ茅子樣の御病氣の折、幸治さんは家を留守に酒を召上つたりしてゐらつしやつたのですから。その御相手をして居た私程罪業の深いものはありません。幸治樣はお前は知らなかつたんだし、知つた所で仕方がないと云つて下いましたけれど、それだけで私の心は濟むものではありません、今になつて考へますと、もつともつと幸治さんに苦しめられてその爲に死んだ方が私にとつて幸福だつた樣に思はれます、幸治さんが茅子樣を苦しめなさつた事を忘れなさらなかつた樣に私も一生茅子樣を苦しめた事をはつきり覺えてゐるのが私の救はれる道だと思ひます。

紳士國イギリスに相應しい話として「良心基金」といふものが英國の大藏省にある事は有名な話である、良心基金といふのは何等の理由を明示せず匿名で政府に寄附して來る金を積立てたものでその多くは貧乏で止むなく脱税したものが金が出來て何年か振りに拂込んで來るとか拾つた金を猫ババしてゐたのが良心にとがめられて後になつて政府當局宛に送金して來るとかしたものが大部分らしいが何しろ理由をつけての寄附はそれによつて處分し理由の分らない金だけが「良心基金」の中に繰込まれるので正確な處その金の性質は判らず只良心にとがめられて出した金だらう位に片附けて「良心基金」とは呼ばれてゐるのであるが毎年平均二十萬圓に達するといふ、最近の統計によると

年	金額
一九三二年	一、一九五磅
一九三三年	二、一一四磅
一九三四年	一、八八一磅
一九三五年	一、九三六磅

といふ相當なものである

學藝消息

▽今秋九月一日よりボストンに開かれる日本古美術展覽會は海外に於ける日本美術展としては未だその比を見ない大規模なものであるので外務省、文部省、國際文化振興會等の關係方面では出品勸誘に輸送に或はその英文目錄作製に、大童の活動を續けて來たが更にこの展覽會期中に日本美術に關する講演をボストン博物館で行ひ日本美術研究の外人によりよき理解を與へる事になつた、これには昨年九月オレゴン大學から招聘されて日本美術史の講義を行ひ好評を得てゐる帝室博物館囑託原田二郎氏が當る事に決定した

▽萬國賞小說競技にアメリカを代表し選ばれたものはジヨン・T・マクインタイアーの『下つて行く階段』である、この小說は國際賞を受けないにしてもアメリカ賞獲得者として四千弗を受ける筈である。この國際的な競技はアメリカの文學ギルド、ファラー・アンド・ラインハルト、ワーナー・ブラザース十一の外國の出版者によつて發議されたものである。『下つて行く階段』はアメリカの審査員カール・ヴアン・ドーレン、ウイリアム・ソースキン、ジヨセフ・ウッド・クラッチによつて異議なく選擇されたのである、國際審査員の中にはヨハン、ボイヤー・ルドルフ、C・ビンデング博士、ジヨセフ・ウッド・クラッチ、ガストン・ラゲオット、ヒューワルポールがこの夏ロンドンに會合して國際賞小說を選ぶ筈である。マクインタイヤーはフイラデルフヒア生れで多くの短篇、小說、劇の作者である、だが今度の『下つて行く階段』は彼のこれまでの作とは根本的に異色があるといはれてゐる。

官場現形記（137）

李寶嘉作
大内隆雄譯

—第十二回の五—

胡華若は早速轎に乘つて役所に赴き、劉中丞に會つた。劉は、嚴州の事情を話し、夜通し前進して土匪討伐をやるやう言ひ、更に

「あちらの情勢は相當に急を告げてゐる、君は六つの營を率ゐて先頭に行つて欲しい、若し不足ならば直ぐ私に電報を打ち給へ、更に應援を出す事にする、今日は情勢甚だ急なため、君に來て貰つたのだ、あとの事はまた追つて送り屆ける」

と言つた。胡華若は一々うなづいてゐたが、劉が話を終ると直ぐ言つた。

「私は閱歷が淺いのでして、うまくやれないかも知れぬ。大人の御期待に背くやうな事になりはせぬかと怕れます。それに部下の連中にも力のある者が甚だ少いのです、どうか大人から數人一緒に行く者を御派遣ねがひたうございます」

「君は誰をやれと言ふのかね誰を？」

「大人の所で文案をやつて居られる周さん、あの方は前には大營の方に居られて充分な閱歷がおありな事を私知つてゐますが、あの方が行つて下されば私は各種要用はあの方にまかせてやつて行けると思ひます」

「あいつ役に立つかね？」

胡華若は

「あの人の腕前は私よく知つてゐます」

「あれが役に立つなら一番い、幸ひわしの方にはさう大した事はない、あれを跟いて行かせやう。それから誰だ？」

胡華若は更に候補同知で姓は黃、號は仲皆といふ男、又候補知縣で姓は文、號は西山といふ男を申請した。周と併せて三人である。劉中丞はみな應諾し、直ちに使を出し三人を呼びにやつた。三人のうち、周は院內で仕事をしてゐたので直ぐやつて來た。劉中丞は彼に事情を話し、一緒に剿匪に行くやうに言つた。周はそれを聽いて、自身謙讓した文句を言つた。それを胡は傍らから極力持ち上げて

「久しく大才を仰いでゐました、今度の事ではぜひともあなたの力を借らねばなりませんよ」

などと言つた、周はそのやうに擡擧されると

「若しも勝を得て歸つて來たら、これは昇官の捷徑だぞ」

と考へた。さう考へると、嬉しくなつてしまつて、ずるずるに承諾したのであつた。胡華若はむろん喜んだ。

程なく、別の二人もやつて來た。中丞は彼等に面諭し、みな行くと言ふ。胡華若はそこで立ち上つて別れを告げ、又三人にはみな急いで準備するやうに、今夜出發するからと言つた。三人は立つてそれに應答した。

劉中丞はそれから胡華若を送り出しながら尋ねた。

「あの三人はどんな役をやらせるかね？」

胡は

「黃には經理の方をやつて貰ひます。文は細かい人間だから營に隨はせます。周は一番閱歷が深いから彼を營務總理にしやうと思ひます。」

と答へた。劉中丞は聽いてゐたがだまつて第二の門まで送つて行き、そこで腰をかがめ奧へ這入つて行つた。

周、黃、文の三人は中丞が送るのを待たず、外に出て來て胡華若の前に並んだ。胡は彼等に急いで行李を收拾し、貰ふべき俸給は三ヶ月分を受け取つて行くやう言ひ付けた皆は挨拶をし、胡が轎に乘るのを見送つたことは言ふまでもない。（つゞく）

"試驗地獄"の防止期し
新京父兄聯合會結成
各初等學校父兄會糾合して
きのふ打合會開催

國都の無限な人口膨脹とそれに伴ふ小學校卒業兒童の著しい增加によつて年と共に益々深刻化してゆく上級學校の入學難とそこに必然的に招來される猛烈な受驗準備の苦慘な境遇から純眞な兒童たちを救への聲は既報の通り、最近に至り子を持つ父兄間に痛切に叫ばれ各中等學校の本社に向けこの新築擴大乃至は學級增加要望の實行機關ともいふべき强力有効な入初等學校各父兄會を打つて一丸とする新京父兄聯合會結成に關する打合會は廿二日午後三時五十分から室町小學校において市內各初等學校長、各校父兄會以下役員等二十八名參集のもとに開催された

先づ室町小學校父兄會長栗原重康氏起つて一場の挨拶を述べると共に同會を開催するに至つた經緯を縷々說明、次いで西廣場潮川校長は新京中等學校入學希望狀況を調査せるプリントによつて本年度(十一年度)は新京のみで新京中學校(四學級)における入學希望者總數二百十四名に對し收容數は百九十名であつたが來年度においては地方事務所學事係の

調査 について見れば少くも二百八十一名の希望者を下らず更に十三年度に於ては三百三十七名と增加し不變の收容數百九十名に對してその入學率は逐年低下の一途を辿り、京商、兩高女も同樣著しい入學率の低下を見つゝあることを數字的に說明、これに沿線の希望者を加算すればその數字は一層低少するものであると述べ次いで新商赤塚校長は現下の狀勢にてらし實業教育の重大さを强調、沿線各中等校の近年の入學率が六、七十%の高率にあるに對し我校では昨年度においては三十九、六%であり しかもその入學難は年と共に激成すると十二、十三年度の低下しゆく入學率を數字について說明した上現校舍の

狹隘 の苦衷を述べて各父兄の力を得て增級は勿論本社に對し新築實現にまで邁進したいと熱辯を揮づていよく聯合會結成の議に移り栗原氏の同會結成の提言を滿場一致可決した、次いで此處に同會の名稱を如何になすべきやの議に對しては「新京初等學校父兄聯合會」「新京初等學校聯合父兄會」の二論あつたが、この名稱は其構成によりすなはちその運動內容によつて始めて決定さるべき問題であるとこれを保留更に同會の「構成」「目的」「運動經費」等の會內容も席上原案なく

決定 に至らず、同會實行のために各校父兄會において適當な代表者二名を選び來る二十五日十八名の代表委員者が相會し組織委員會を匿催、右大綱を決定いよく本社に對しその目的達成の實行運動に乘り出すが決定事項は直ちに室町父兄會より各父兄に示達されることゝなつてゐる因に當日の出席者は次の通りである

▲學校側 赤塚(商業校)、大內(櫻木校)、明日(入島校)、荒井(室町)、辻(三笠)潮川(西廣場)諫山(白菊)大隈(公學校)各校長、蒋淵(室町首席訓導)

▲父兄側 商業學校 小澤禎吉郎、入島校 山下要八、廣東光治、三橋康豐、黑田實、細川虎太郎、朝比奈金造、龜井利男、澁谷禎雄、白菊校 佐藤精一、石橋米一、井本幸一、室町校 吉田廣盛、栗原重康、三笠校 加藤德善、孫化南、濱田喜市、櫻木校 大島居武鷹、普通學校 李鴻周、寬城子父兄會 嚴寳熒

電々對ラヂオ商側の
確執近く解決
双方協力ラヂオの普及に邁進

電々會社のラヂオセット賣出しに關しては、一時全滿のラヂオ商側から猛烈な反對運動が起つたが優秀安價なラヂオの普及は國策上から言つても一時も忽がせに出來ぬ問題であり、ラヂオ商組合、電々當事者數度の會見折衝により此の點明瞭となり且つ双方歩み寄つた結果、近々圓滿解決をつげる事となつた、然してラヂオ商組合としては今後益々組合員の一致協力を計るは勿論管理局、放送局とも一層緊密な連絡を取り其後援を得て主としてラヂオの宣傳、聽取者の加入勸誘、事務取扱等積極的に活動し國防國策にラヂオの持つ使命をより効果的に發揮させる事となつた

ライカの作品展覽會開催

新京寫眞材料商組合の主催で寫眞機ライカによる作品展覽會が二十六日から二十九日迄公會堂で毎日午前十時午後五時の間開催される、飛行機で宙返りしながらもシャッターを切ることを忘れぬといふ徹底的なライカ愛用家獨逸のドクトルウオッフ氏の作品百數十點を出陳、一般の來觀を待つことゝなつたが入場無料である

脱衣所で盜まる

特別市建和胡同磯村藤三郎氏は二十二日午前九時ごろ新京醫院內科脫衣所で現金六十三圓を何ものかに盜まれた

電々の新サービス 電報案內係設置

電々會社では常に公衆に對してよりよきサービスを爲すべく努力してゐるが更に來る九月一日の創立三周年記念日を期して左記各局に新に電報案內係を設けて窓口及電話紹介に依る電報の利用方法についての一切の質問や案內に應ずる事になつたが今後利用者も相當の便益を得るものと期待されてゐる

大連中央電報局　電話　二一八〇三〇
奉天中央電報局　同　五〇〇九
新京中央電報局　同　三一五〇三八
哈爾濱中央電報局　同　五二四〇

一電々謡曲會一

電々會社謡曲瀟蹊會では二十三日午後六時から長慶街電々倶樂部で夏稽古歌仙會を催すが多數の來聽を歡迎する

暑熱盛り返す
きのふ最高溫度三十二度五

照り上つた殘暑は日一日猛烈さを加へ廿二日の最高氣溫は卅二度五(華氏九十度)を示し再び盛夏に逆戾りの狀態であるが觀測所では例年八月下旬の平均溫度は二十一度九となつてゐるから此の位の暑氣は平常で決して異狀ではないと語つてゐる

協和會民間分會の結成準備委員會
二十五日綜合事務所に於て

滿洲帝國協和會首都本部附屬地民間分會結成準備委員會は二十五日午前十時から滿鐵綜合事務所二階會議室にて開催するが出席者は地委大原、得丸正副議長、小松聯合町內會長以下町內會長十二名、朝鮮人民會代表者二名、商務會代表者五名にて分會組織につき審議をなす筈である

連首都警察副總監 留任を表明す
各方面からの慰留激勵により

首都警察廳副總監連修氏が過般辭意を表明したとの風評が一部に傳はつたので竹田宮御警衛に多忙を極めてゐる警察廳に折しも巡察に出掛けんとする連副總監を訪問し氏の心境を打診して見た

首都警察廳の來るべき警察權の移讓を控え之に對する豫算の編成も完了したので健康と一身上の都合に依り丁度良い潮時だと考へこの際一處身を閑地に置きたいと實は當局に御願して置いた處それが突然一部に大きく傳つたのだ、然し仲々急にお許しが出さうになく熟知未知の方々から熱誠な激勵もあり時節柄不徹底な充實しない時を過す事は自分の本心でもなしそれに職責上濟まないと思つて犬死一番この通り勉强してゐるよ

と語り元氣よく巡察に向つたが、この談話に徴して同氏の留任は明かにされた

滿調聯合會 農科分科會
廿七八兩日開催

滿洲調査機關聯合會農科分科會は二十七、二十八日兩日午前九時より滿鐵綜合事務所四階會議室に於て開催されるが議題は農村實態調査、農科組織調査等である

二葉氏等遺骨 きのふ南下

八月十五日松花江木蘭附近に於て匪賊討伐中殉職せる滿洲國江防艦隊教練員二等新井宇一氏以下八柱の遺骨は二十二日午後三時四十分着京濱線で新京驛着、驛フォームにて在京佛教聯合會僧侶の讀經、關東軍、在京各部隊代表、駐滿海軍部將校、滿洲國張侍從武官、を始め軍政部關東軍將校、海友會代表岸坂杢三郎氏、在鄉軍人聯合會長五十嵐房吉氏、長友會、國防婦人會、大同學院等各代表者の燒香ありて午後四時淚の見送りのうちに故國に無言の凱旋をなした

岸水地方係長 きのふ着任

滿鐵新京地方事務所地方係長岸水喜三郎氏は家族同伴二十二日午後二時の列車で着任したが、驛には武田所長を始め各ヶ所長、各係長、主任、大原地委議長、其他關係者多數の出迎へがあつた

傷病兵四十八名南下

各地聖戰に名譽の負傷をうけた白衣の勇士三名は二十三日午後三時二十七分着列車にて新站より還送、同夜は新京衞戍病院に宿泊、又二十四日午後三時四十分にはハルビンより三十一名の患者が着京するが此の二組に新京より患者十四名を加へた都合四十八名の勇士は同四時新京發列車にて南下する

商業生徒を恐喝
暗闇で小使錢を强要
學生風態の不良少年跳梁す

暑中休暇を利用して滿洲を視察に來た大學專門學校の角帽さんや見知らぬ帽章に白線卷いた中等學生が頻繁に街を歩いてゐるのが見うけられるがこゝ二、三日本物か僞物か判らぬ學生風のものが西公園や神社裏に隱れ通る新京商業、新京中學生徒を摑へて"俺は東京から來たものだが小使錢がなくなつて困つてゐるんだ持ち合せの金全部を出せ、出さぬとこれだゾ"と左手をポケツトにひそめて短刀でも持つてゐるかの樣に裝ふて恐喝し小使錢を捲き上げる不良少年が現はれ、新京の中學生徒達の心膽を寒からしめてゐる、二十二日午前十一時半ごろ商業學校第一學年、三村勉(一三)同大友敏通(一四)の兩君が學校から歸宅の途中西一條通り神社橫に差し掛つた處十七、八才二人連れ(一人はカーキ色服に學生帽を冠り、他は霜降學生服)が出て來て前記の脅迫文句をつきつけて三村から五十錢、大友から二圓二十錢を捲き上げて逃走した、屆出により新京署では市內の不良靑少年について嚴探中である

輸入百貨店の準備打合會

新京輸入組合では廿二日午後三時から組合事務所で役員會を開催開店遍れる中央通り新築ビル內輸入百貨店準備打合せを行つた

新京の名所を語る座談會 (七)
一度はぜひ見たい 國都の般若寺
護國廟は三年後には實現

矢澤氏 護國廟が出來るさうですが……この間からいふ事がありました、一滿人が通り道でたゞずんで何か考へてゐるやうです、そうして私が通りかゝると早速「何の廟が出來るのか」と尋ねたので私はハッとしました、宗教の力は彼等に取つては何よりも偉大です、五族協和となるやうな禮拜の中心が最も必要で、自分はどうも宗教的方面が缺けてゐると思ふ、この際耳目を新しくするやうな精神的な殿堂はぜひ造り上げたいものでそれがひいて名所となるでせう

藤森氏 護國廟は三年後には實現するでしよう、之が出來上りましたならば世界的に名あるものとなりませう既に建設委員會が出來て頻りに計畫を進めて居られます、この仕事は私共の方のものではありませぬ

奧村氏 例の般若寺に行つて驚きましたね、全滿の信者千五百名ばかり集つて一週間の行をするんですが、中に五十三日も行をつゞけてゐた者がありました、それを見るとなんともいへない氣持に打たれました、信徒に聞くと滿洲國が出來たので有難いといつてゐましたが何にしても淚ぐましい信仰振りです、邦人としても一度はぜひ足を運ぶべきでせう、殊に說明を聽くと大乘と小乘を標榜して行事の上に現はしてゐるのは日本でも奈良に唯一つあるのみださうですが、滿洲でもたつた一つこゝが殘つてゐるのみださうです、第一設備の整然たることは驚くばかりで、かういつた所はぜひ內地から來る人々にも知らせて上げたいものです、尤も行事はいつでもあるわけではありませんが

長谷川氏 私もこの間坊さんが來た時に參拜しましたが壯觀また嚴肅の氣持に打たれました、ぜひ參拜して置くべきでせう、行は毎年やるものでもなく周期的にやるものでもないやうです

孫化南氏 あれは頭へ灸をすえにやつて來るんだそうですよ、信仰上のことは深く知りませんが頭に灸をすえて灸の跡の多いほど信仰は深いといふので信者からも尊敬されるのです、この間の行事には千三百名の僧が來た、そうして始め六萬圓の豫算が七萬五千圓もかゝつたそうです、中華民國でもこの間のやうな盛んなことはなく、前後一ヶ月もつゞいたものです

大原座長 それは信徒ではなく僧侶なのですね

孫氏 そうです

奧村氏 哈爾濱と新京の般若寺は滿洲に於ける佛教の革命ですね

孫氏 この間は開眼式とゝもに授戒式も行ひました、現在の般若寺は國都建設上いけないといふのでいづれ引越すことになつてゐるやうです

矢澤氏 どうです、その行事を寫眞にでも撮つて觀光客のために繪葉書にでもつくられては?

日時 八月十二日午後四時
會場 大和ホテル會議室
出席者(順序不同)
地方事務所鯉沼副所長、國都建設局藤森庶務科長、市公署關口調査科員、商工會議所尾藤理事、奧村滿洲事情案內所長、長谷川放送局長、大原地方委員會議長、矢澤中學校長、稻川新京驛長、大興公司米良氏、田口ビューロー主任、頭道溝商務總會孫化南氏、交通會社永井支配人、松本、中馬兩課長(一般民間側)四戶友太郎氏、福竹三郎氏、五味武太郎氏(本社側)細川取材部長、河野、井上兩社員

寫眞 ＝上から大同廣場全景、護國般若寺、國都建設局

新京秋季第二次競馬 第一日成績

▲第一競馬(二、二〇〇米、三頭) 1吉功(三分八秒二)2常陸3公安、配當單一〇圓六〇、ガラ1五七圓六〇、等外七圓二〇
▲第二競馬(二、二〇〇米、三頭) 1旭正(二分四九秒三)2金勇3新薰風、配當單五圓二〇、ガラ八一圓〇〇、等外一〇圓一〇
▲第三競馬(二、二〇〇米、四頭) 1開進(三分一〇秒二)2白和3賽玉、配當單十六圓三〇、ガラ1九三圓八〇、等外七圓八〇
▲第四競馬(二、〇〇〇米、六頭) 1英俊(二分四八秒四)2舞姬3惠長、配當單七圓三〇カラ1五圓一〇、2五圓〇〇、ガラ1一九七圓一〇2四九圓二〇等、外一五圓八〇
▲第五競馬(二、二〇〇米、六頭) 1一走(三分一秒一)2瑞陽3第四天峰、單十六圓〇〇、複1七圓一〇2六圓〇〇、ガラI一九七圓一〇2四九圓二〇、等外一五圓四〇
▲第六競馬(一、八〇〇米、十頭) 1金大川(二分三一秒一)2東洋亞細亞3英新、配當1單一〇圓三〇、複1五圓三〇2五圓六〇3五圓九〇、ガラ1五二八圓六〇2一五一圓〇〇3七五圓五〇、等外二三圓六〇
▲第七競馬(二、〇〇〇米、七頭) 1普飛雲(二分三二秒三)2英貴3尚勇、配當1單五圓二〇、複1四圓九〇六圓二〇、ガラ1三五七圓〇〇2八七圓六〇、等外二一圓九〇
▲第八競馬(二、〇〇〇米、七頭) 1蘭花(二分四六秒三)2新州3寶洋、配當1單一二圓六〇、カラ1三〇五圓〇〇、等外二五圓四〇
▲第九競馬(二、〇〇〇、五頭) 1新勝(二分四七秒一)2逸3新京響、配當1單一五圓四〇、複1六圓四〇2六圓二〇、ガラ1三七三圓七〇2九三圓四〇、等外三八圓九〇
▲第十競馬(二、〇〇〇米、八頭) 1公主嶺五月(二分三八秒三)2金翔3玉、配當1單一四圓〇〇、複1五圓六〇2一七圓五〇3六圓四〇、ガラ1八一五圓三〇2三二圓九〇3一一六圓四〇、等外五八圓二〇
▲第十一競馬(一、八〇〇米、六頭) 1寶榮(二分卅一秒二)2第二芙蓉、3玉峰、配當1單五三圓四〇複1二一圓2一六圓八〇、ガラ1三九一圓六〇2九七圓九〇、等外三〇圓六〇
▲第十二競馬(一、八〇〇米、十頭) 1新京輝(二分廿八秒一)2菊勇3公武配當1單九圓複1六圓四〇2一六圓三〇3一九圓二〇、ガラ1七四三圓六〇2二一二圓四〇3一〇六圓二〇、等外三七圓九〇

今回の滿洲國上層部の大異動で後進に道を讓つて退職した民政部警務司長長尾吉五郎氏は▲憲兵大佐、警務司長といふ嚴めしい肩書の所有者に似ず▲一度彩管を振へばどうして帝展組はだしの余技の所有者▲然るに滿洲事變以來席暖まる暇もなく、加ふるに警務司長就任以來は目の廻るやうな忙しさで▲好きな畫筆にも親しみ得ず休暇一日も取らなかつたといふ精勵ぶり▲そこで今度の退官で畫筆にでも親しまれていゝでせうと水を向けると▲どうしてく日滿軍なほ治安工作に血を流してゐる秋、そんな呑氣な事が出來るものか、これからが落ちついて滿洲國實體の研究さと▲この人にしてこそいひ得る言葉ではある

父勳八等神保源助儀豫而滿鐵病院に入院加療中の處藥石効なく二十一日午後七時五十分遂に死去致候條此段辱知各位に謹告仕候
追而告別式は二十三日午後三時曙町大正寺に於て相營可申候
昭和十年八月二十三日
嗣子 源悅
親戚總代 渡部武五郎

妖魔往來

(蘇上映 上演) 桃川燕二演 内山鉦太郎畫

三一

奴が年下の亭主を持つと大層やけるものださうでございますお歡婆ア癇筋で酒を飲んで大層醉つて居るから前後の考へもなく罵る。

『エゝからなつちや絶對絶命、往生觀念しろ』

と日光の京助、傍邊にあつた三尺帶を取ると其儘お歡の首へぐる/\と卷付けて力をこめてギユーツと締め上げたから堪りません、お歡はウムともスウとも云ふ間もなく虚空を掴んで七轉八倒、お歡の如き最後は誰が憐憫すべき、醉つた紛れの痴話喧嘩が其因をなすと云へども、恐らく前から邪魔物月の下の瘤として何時かはかくしてと考へてあつたに相違ない。

益々息のたえた所を見すましたが、倚氣支はれるものか絞殺した三尺帶を其儘ギウと絡んで先の解けない樣にして置いて死骸を押入の中へ突込んだ。

其手際の早かつた爲お歡はグーともスウとも云つて居る間がなかつただけ隣り近所へも此兇行あつた事か分らなかつた、隣り近所どころではない、現在二階へ徒弟と控えて居たお龍も其事を知らなかつた、始めブツ/\何か云つて居る樣だつたが其内物音もなくなつた、裏表の戸を引く音、鐵鎖をかける音が聞えたと思ふと京助の聲、肴を二階へ運んで來た、何くはぬ顏で酒を勸める

『お歡さんは』

『彼奴は因果を含めて親類へ泊りにやつた、今夜は歸つてくる氣遣ひはない、大丈夫だ』

こりや大丈夫な譯だ、地獄の三丁目邊りを同樣付いて居るのだから、其内に兩人も醉つてくる、夜も段々ふけて來た、丁度彼是九刻すぐらゐ

『さて御内儀今迄は宇都宮八郎と云ふ奴を取持つ約束だつたが、今夜から改めて八郎の事をキツパリ思ひ切つて貰はにやならねえ、私ちにやお世話をする事が出來なくなつた』

『然うですか、世話が出來ないと云へば父外をきいて見ると云ふ事もあるが、斷然思ひ切れとは何う云ふ譯です、ぢやアお前さんは私を慰み物にする氣で欺したのですね』

『慰み物、イヤ慰み物だけでおくのなら何も思ひ切れとはいはねえのだ、これからどうあつてもお前さんを私ちの女房にしなくちやならねえのだ』

『エ、私をお前さんの女房に……』

『然うだとも』

『それはお氣の毒だが、私は御免を蒙りますよ、今迄は八郎樣を取持つて下さるお前方夫婦は月下氷人樣と思つて居たから、恥かしい肌まで許してあげたぢやないか女として斯んな口惜しい事が又とありますか、それも是も八郎樣に逢ひたいばかり、あの人に逢へるんならどんな事があつてもそればかりでお前に慰まれた、今になつてお前の女房、八郎樣を思ひ切れとは隨分人を馬鹿にして居るではないか』

『然う云やア、マアそんなものかもしれねえが、此方にも女房になれと云ふからにはそれだけの曰くがある、鳥渡下まで來ねえ其曰くをみせてやるから』

『私や何もそんなものを見ると云やアしない、詰らないお前さんの曰くなんざア見たかアないのだからね』

『さうでねえ、其曰くを見た上でそれでも女房にならねえと云ふのなら俺も男だ、此方で諦めてやるが、見ないでゐたでは話しにならねえ、一寸でよいから來て見な』

と、京助はモウ立上る、